

全国健康保険協会山形支部 医療費分析(平成29年度版)

令和元年8月

I. 協会けんぽ山形支部の医療費の実態

1. 協会けんぽ山形支部の概況

(1) 協会けんぽ山形支部の加入者の状況	4
(2) 業態ごとの加入者の状況	6
(3) 居住市町村ごとの加入者数	8
(4) その他	9

2. 協会けんぽ山形支部の医療費の概況(年齢調整なし)

(1) 医療費構成等の全国比較	11
(2) 都道府県別加入者一人当たり医療費	15
(3) 加入者一人当たり医療費の推移	16
(4) 医療費3要素の分解	17
(5) 被保険者・被扶養者別一人当たり医療費	20
(6) 主要業態別一人当たり医療費	22
(7) 市町村別一人当たり医療費	24

II. 協会けんぽ山形支部と全国平均との比較～医療費の増加要因の把握～

1. 都道府県別加入者一人当たり医療費(年齢調整あり)

.....	26
-------	----

2. 一人当たり医療費の全国平均との差に対する寄与額(年齢調整あり)

(1) 年齢階級別	28
(2) 疾病分類別	32
(3) 業態別	37
(4) 市町村別	39

3. まとめ

.....	46
-------	----

I . 協会けんぽ山形支部の医療費の実態

1. 協会けんぽ山形支部の概況

(1) 協会けんぽ山形支部の加入者の状況

カッコ内は前年比

● 被保険者・被扶養者別加入者数

平成29年度 年間平均加入者数 399,366人 (+1,695)

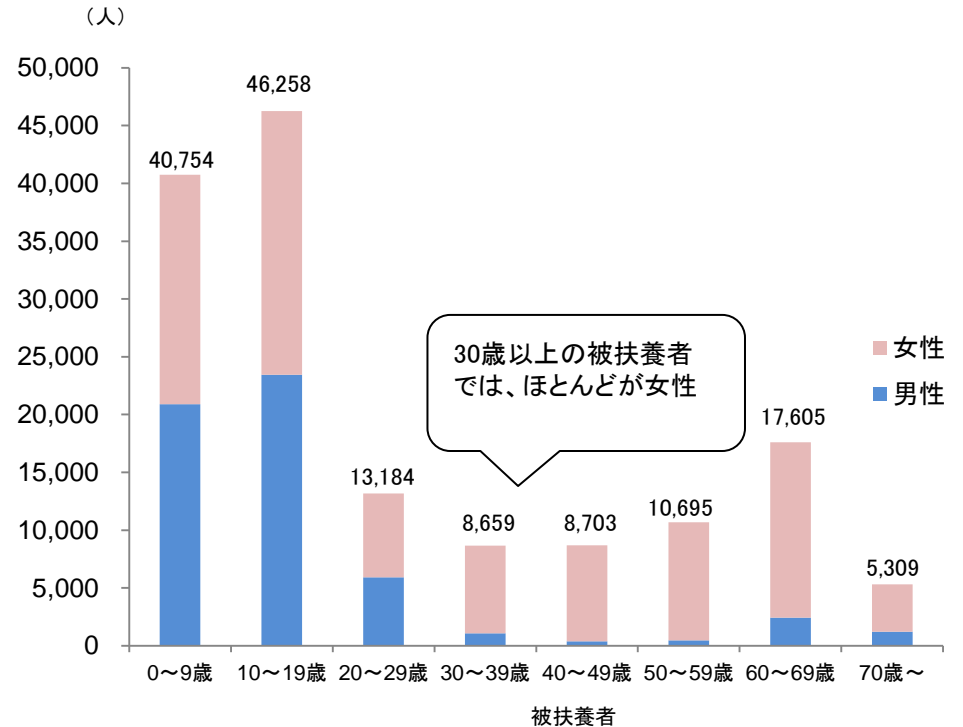
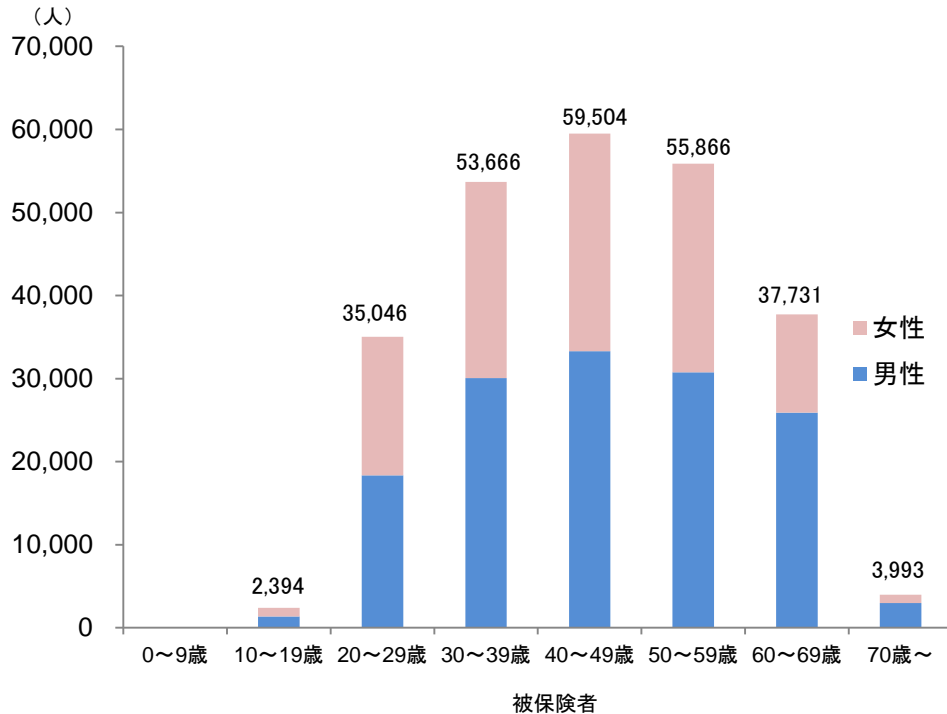
被保険者		被扶養者	
248,199人 (+3,800)		151,167人 (-2,105)	
男性	女性	男性	女性
142,759人 (+1,789)	105,440人 (+2,011)	55,793人 (-647)	95,374人 (-1,458)

● 男女別加入者数

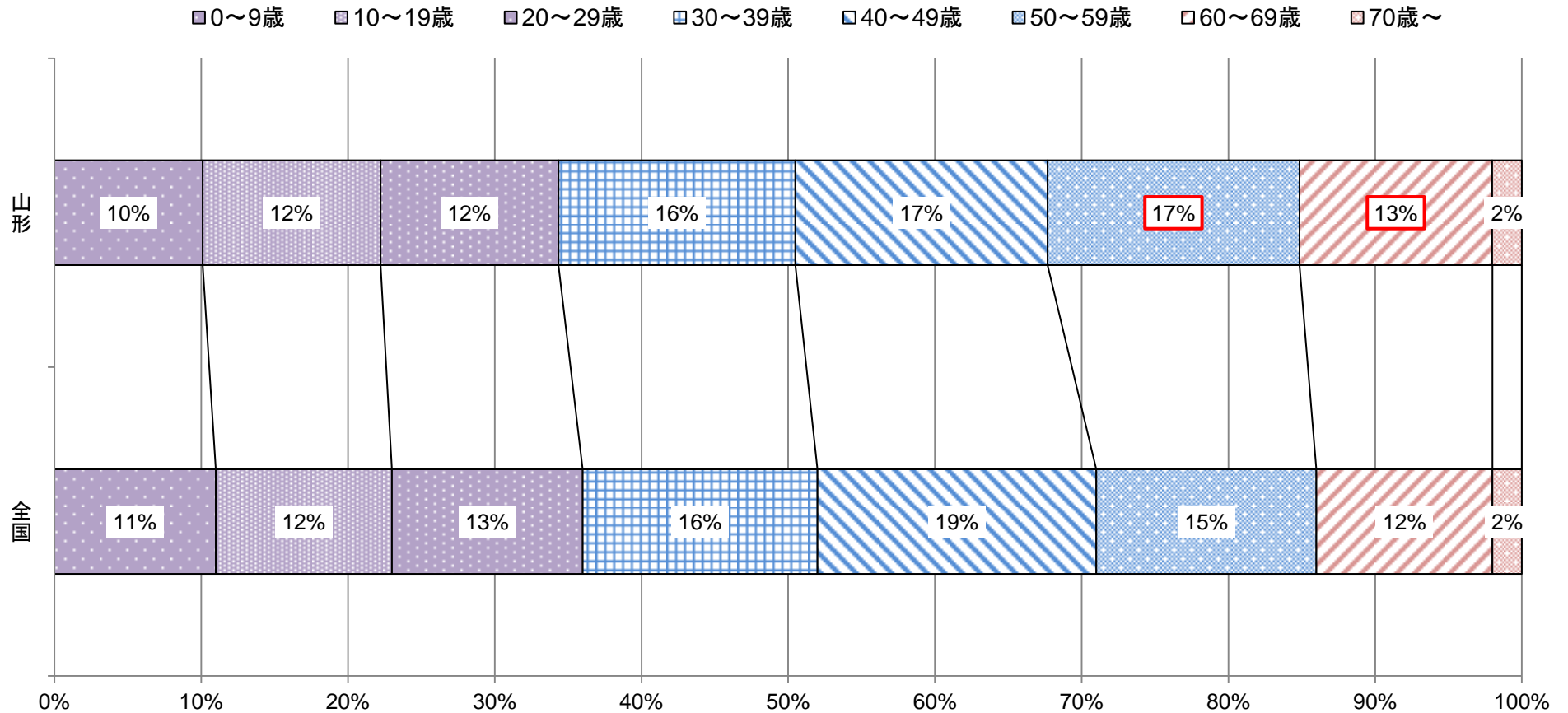
男性	女性
198,553人 (+1,143)	200,814人 (+553)

前年と比べ、被保険者は増加、被扶養者は減少。
これは社会保険加入要件拡大による影響が大きい。

● 被保険者・被扶養者別年齢階級毎の加入者数



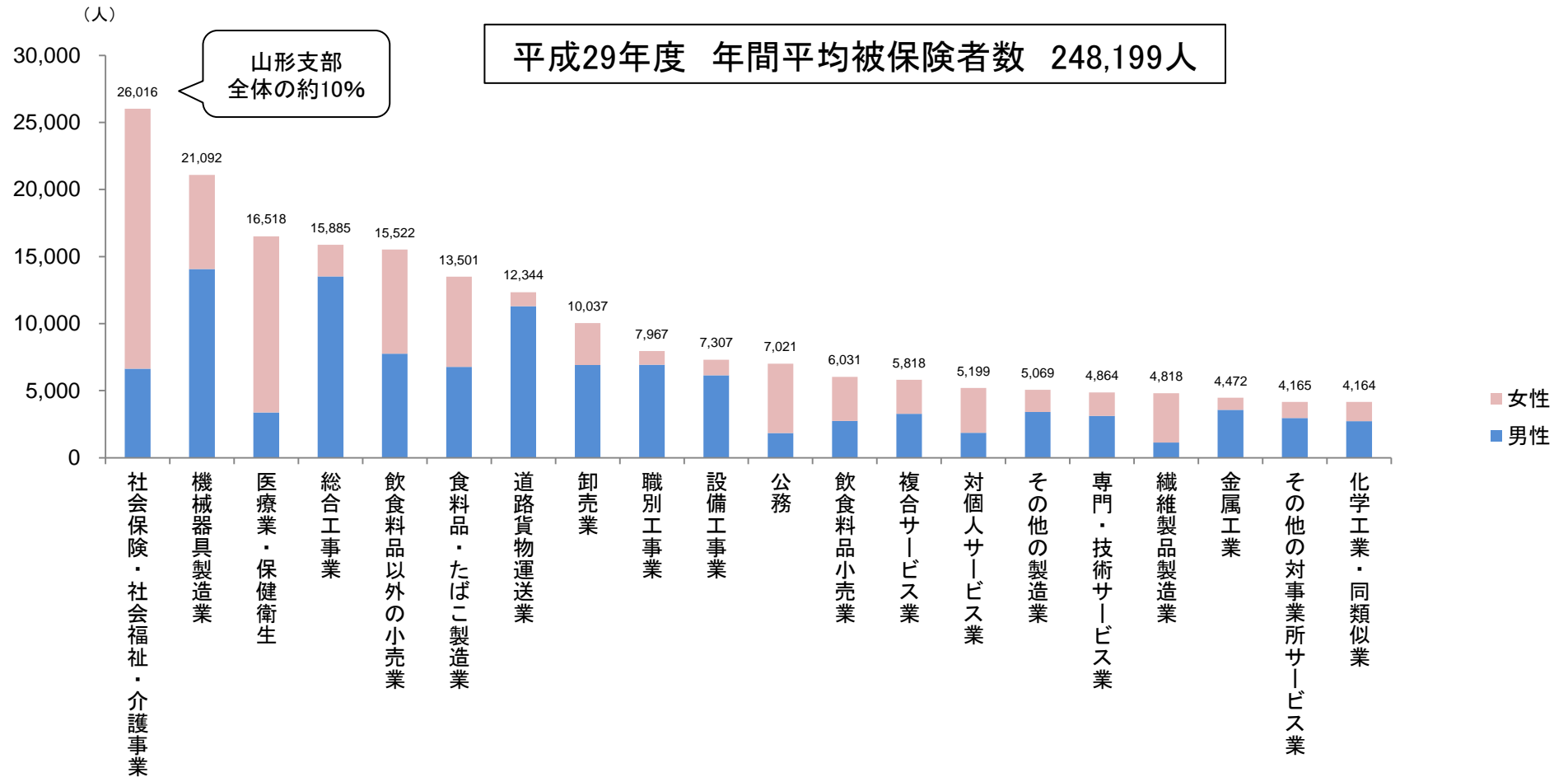
● 年齢階級別加入者数の割合



山形支部は全国と比べ、医療費がかかる50歳以上の階級割合が高い。

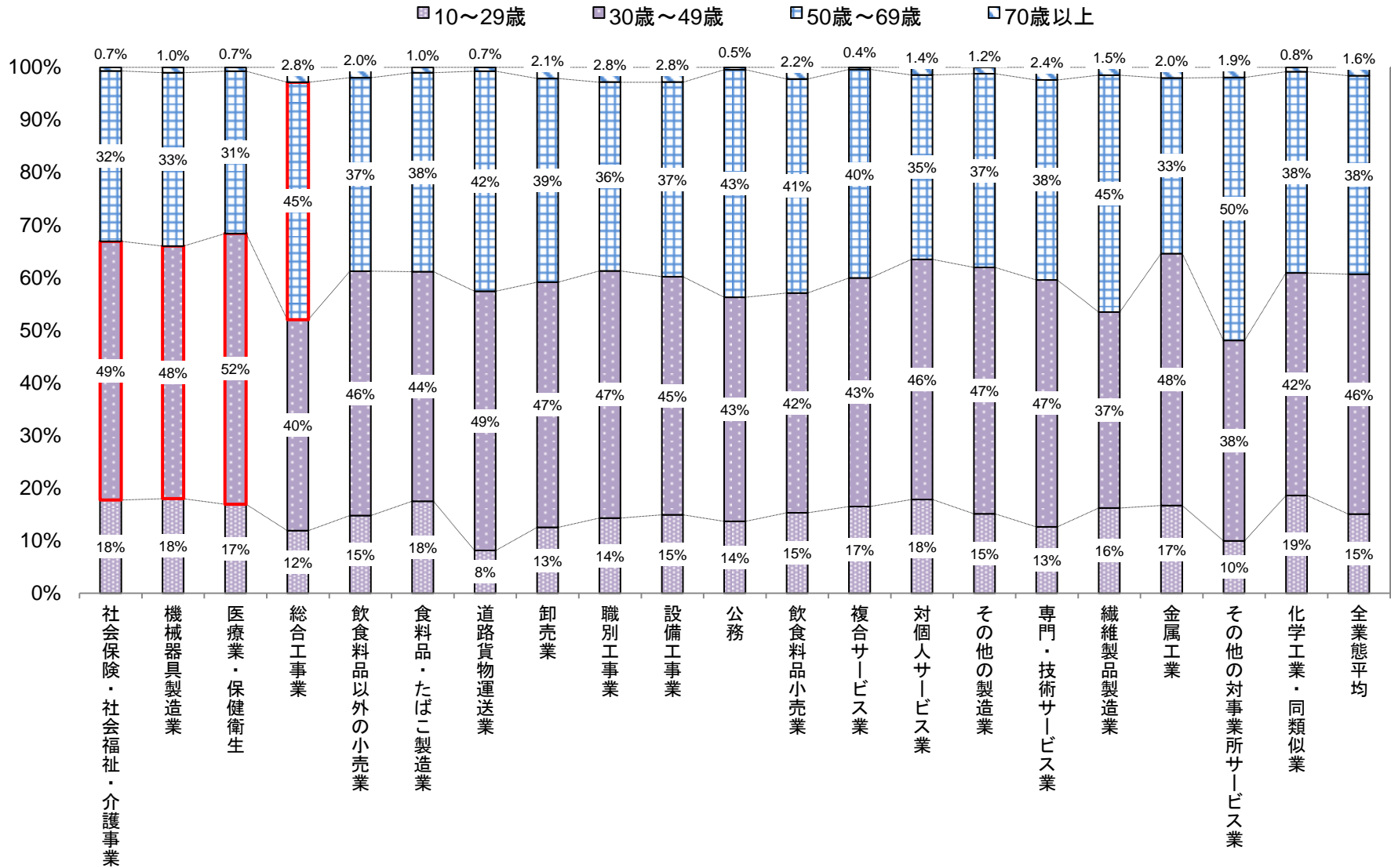
(2) 業態ごとの加入者の状況

● 主要業態の被保険者数(被保険者数4,000名以上)



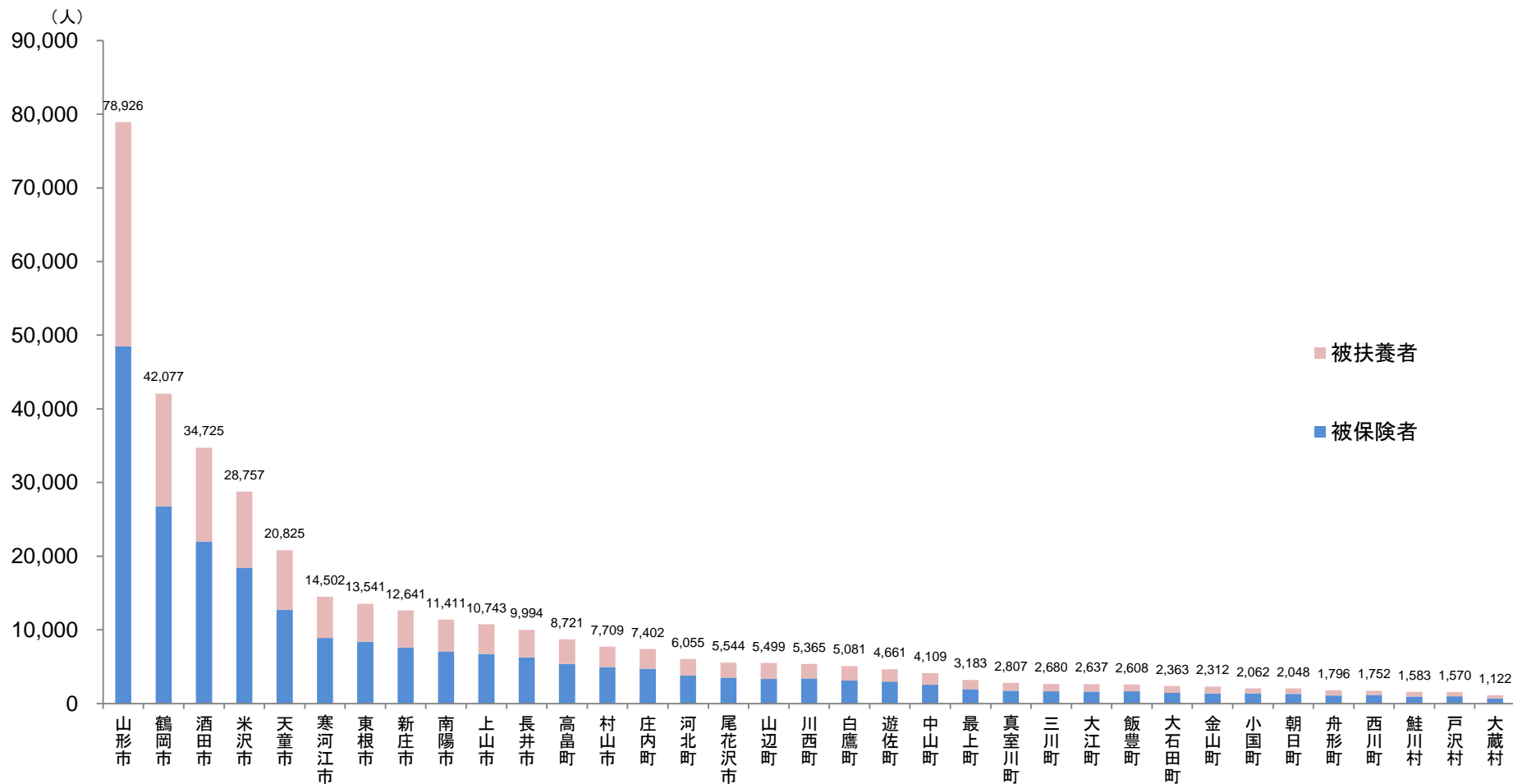
被保険者数が多い「社会保険・社会福祉・介護事業(主に介護事業所)」や「医療業・保健衛生(病院等)」では、女性が7割・8割を占める。一方、機械器具製造業、総合工事業では男性が多い。

● 主要業態別の被保険者年齢構成割合 (被保険者数が多い順)



被保険者数が多い上位3業態では、30・40歳代の年齢階級の割合が高く、50代以上の割合が低い。一方、総合工事業では、50代以上の割合が高い。

(3) 居住市町村ごとの加入者数(被扶養者は被保険者の住所で集計)



山形支部加入者の約20%が山形市に居住している。

(4) その他(山形県の医療提供体制)

病院:入院できるベッド数が20床以上
診療所:入院できるベッド数が19床以下

人口10万人対病院数	
1高知県	18.1
2鹿児島県	15.1
3徳島県	14.7
4大分県	13.6
5佐賀県	12.9
6宮崎県	12.9
7熊本県	12.1
8長崎県	11.1
9北海道	10.5
10山口県	10.5
11愛媛県	10.3
12富山県	10.0
13香川県	9.2
14福岡県	9.0
15和歌山県	8.8
16福井県	8.7
17広島県	8.6
18岡山県	8.5
19石川県	8.2
20鳥取県	7.8
21青森県	7.4
22岩手県	7.4
23島根県	7.4
24山梨県	7.3
25秋田県	6.9
26福島県	6.8
27群馬県	6.6
28全国	6.6
29京都府	6.5
30沖縄県	6.5
31兵庫県	6.4
32山形県	6.3
33長野県	6.2
34茨城県	6.1
35宮城県	6.0
36大阪府	5.9
37奈良県	5.9
38新潟県	5.7
39栃木県	5.5
40三重県	5.4
41岐阜県	5.0
42静岡県	4.9
43埼玉県	4.7
44東京都	4.7
45千葉県	4.6
46愛知県	4.3
47滋賀県	4.0
48神奈川県	3.7

人口10万人対病院病床数	
1高知県	2,545
2鹿児島県	2,073
3熊本県	1,962
4長崎県	1,943
5徳島県	1,942
6山口県	1,931
7佐賀県	1,818
8北海道	1,777
9宮崎県	1,755
10大分県	1,737
11福岡県	1,672
12愛媛県	1,611
13富山県	1,575
14石川県	1,561
15島根県	1,541
16香川県	1,537
17鳥取県	1,513
18秋田県	1,512
19岡山県	1,480
20和歌山県	1,426
21広島県	1,412
22福井県	1,401
23岩手県	1,379
24京都府	1,359
25福島県	1,357
26青森県	1,350
27山形県	1,324
28山梨県	1,318
29沖縄県	1,316
30奈良県	1,258
31新潟県	1,253
32群馬県	1,236
33全国	1,227
34大阪府	1,212
35兵庫県	1,182
36長野県	1,150
37三重県	1,121
38宮城県	1,100
39茨城県	1,093
40栃木県	1,078
41静岡県	1,052
42岐阜県	1,019
43滋賀県	1,016
44千葉県	953
45東京都	935
46愛知県	899
47埼玉県	853
48神奈川県	806

人口10万人対一般診療所数	
1和歌山県	109.5
2島根県	105.3
3長崎県	101.9
4徳島県	98.3
5東京都	96.6
6大阪府	95.2
7京都府	94.6
8兵庫県	91.8
9山口県	91.7
10福岡県	91.4
11愛媛県	91.3
12広島県	90.0
13奈良県	89.3
14鳥取県	88.0
15岡山県	86.4
16香川県	86.2
17鹿児島県	86.1
18三重県	84.7
19山梨県	84.1
20山形県	84.0
21大分県	83.8
22佐賀県	83.6
23熊本県	82.5
24宮崎県	81.2
25秋田県	80.7
26全国	80.1
27群馬県	79.7
28岐阜県	78.9
29高知県	78.4
30石川県	76.4
31新潟県	76.2
32滋賀県	75.7
33新潟県	73.9
34福井県	73.8
35栃木県	73.7
36静岡県	73.7
37神奈川県	72.7
38福島県	72.0
39富山県	72.0
40宮城県	71.4
41愛知県	71.1
42岩手県	69.6
43青森県	68.9
44北海道	63.6
45沖縄県	61.1
46千葉県	60.2
47茨城県	59.8
48埼玉県	58.3

人口10万人対一般診療所病床数	
1大分県	331
2鹿児島県	322.6
3熊本県	286.2
4佐賀県	285.1
5長崎県	268.8
6徳島県	242.8
7宮崎県	237.7
8愛媛県	198.8
9高知県	176.5
10香川県	170
11青森県	163.1
12福岡県	147.8
13福井県	141.6
14山口県	123.6
15北海道	117.5
16岡山県	117.1
17和歌山県	113.1
18岩手県	113
19広島県	104.2
20栃木県	84.7
21岐阜県	82.5
22秋田県	80.5
23鳥取県	80.5
24石川県	79.1
25全国	77.6
26福島県	75.9
27宮城県	71.1
28島根県	70.4
29沖縄県	67.4
30三重県	64.7
31群馬県	62.2
32茨城県	61.9
33山形県	61.5
34富山県	57.8
35山梨県	57.7
36静岡県	57.6
37愛知県	53.9
38兵庫県	50.2
39長野県	43.5
40埼玉県	37.8
41千葉県	37
42奈良県	36.1
43滋賀県	35.8
44京都府	28.4
45東京都	27.7
46神奈川県	27.5
47大阪府	26.8
48新潟県	26.3

平均在院日数	
1高知県	45.9
2佐賀県	41.4
3鹿児島県	41.3
4山口県	41.1
5長崎県	39.8
6徳島県	38.3
7長崎県	36.2
8宮崎県	36.1
9福岡県	34.3
10富山県	32.8
11大分県	32.5
12北海道	31.6
13石川県	31.6
14青森県	31.2
15広島県	31.2
16新潟県	30.9
17秋田県	30.8
18愛媛県	30.8
19岩手県	30.1
20鳥取県	29.8
21栃木県	29.5
22沖縄県	29.3
23和歌山県	29.2
24島根県	29.0
25山梨県	28.9
26福島県	28.7
27福井県	28.7
28三重県	28.4
29京都府	28.4
30全国	28.2
31埼玉県	28.0
32静岡県	28.0
33香川県	27.7
34群馬県	27.4
35山形県	27.2
36岡山県	27.1
37茨城県	26.9
38兵庫県	26.4
39奈良県	26.2
40大阪府	25.9
41千葉県	25.6
42滋賀県	25.2
43宮城県	24.8
44岐阜県	24.5
45愛知県	23.9
46長野県	23.7
47東京都	22.1
48神奈川県	22.1

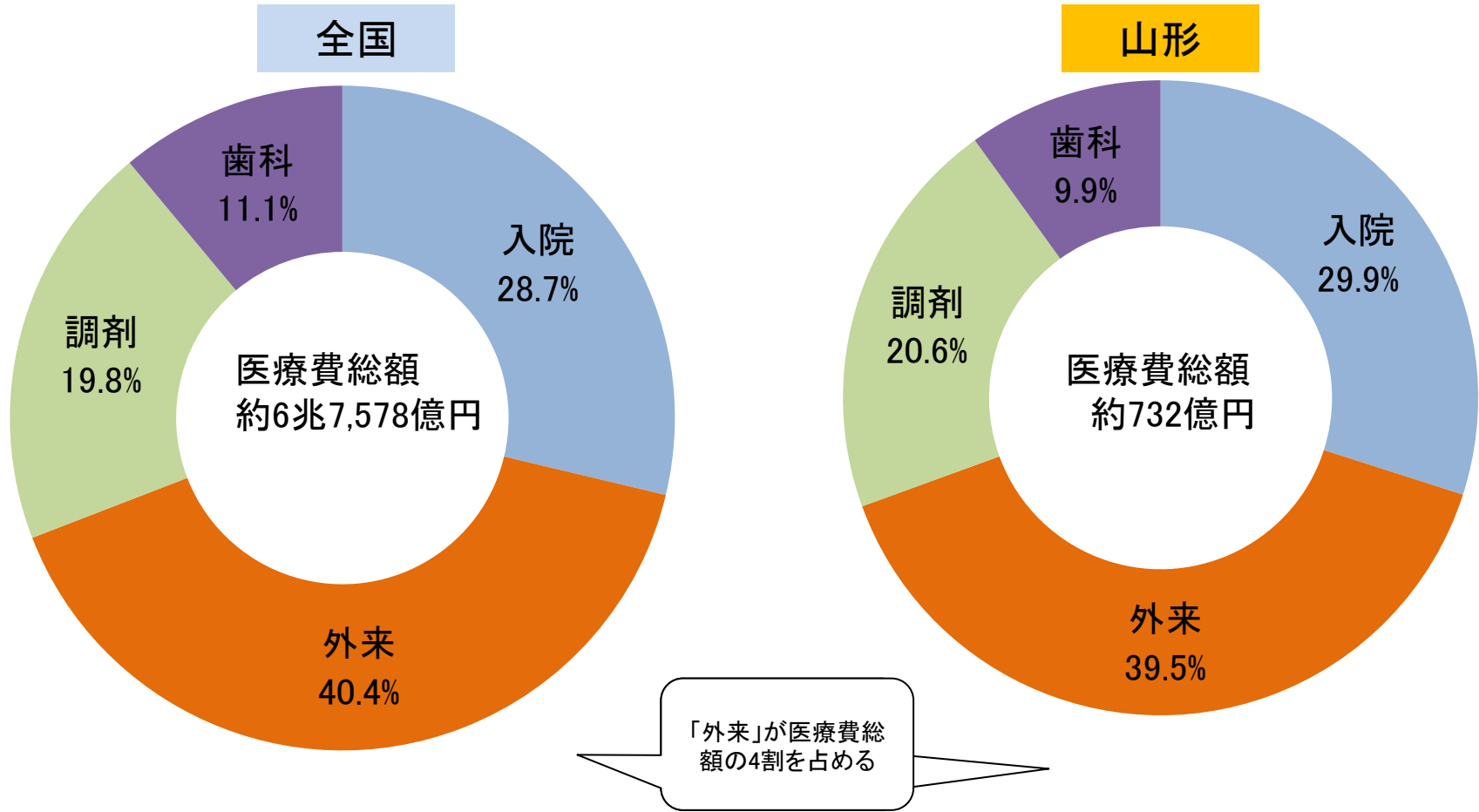
人口10万人対医師数	
1京都府	334.9
2徳島県	333.3
3東京都	324.0
4鳥取県	316.7
5高知県	315.7
6福岡県	313.4
7岡山県	312.0
8長崎県	308.6
9和歌山県	300.6
10石川県	295.8
11熊本県	294.8
12香川県	289.4
13佐賀県	287.1
14島根県	286.2
15大阪府	283.1
16大分県	278.4
17鹿児島県	272.5
18愛媛県	272.4
19広島県	265.6
20山口県	259.3
21富山県	256.6
22福井県	256.0
23兵庫県	253.2
24全国	251.7
25奈良県	251.3
26宮崎県	251.3
27沖縄県	250.8
28北海道	248.7
29宮城県	242.6
30山梨県	239.8
31長野県	236.1
32秋田県	236.0
33群馬県	234.9
34山形県	233.3
35滋賀県	231.4
36栃木県	228.8
37三重県	225.7
38愛知県	218.6
39岐阜県	215.5
40神奈川県	213.0
41青森県	209.0
42静岡県	207.8
43岩手県	207.5
44新潟県	205.5
45福島県	204.5
46千葉県	196.9
47茨城県	189.8
48埼玉県	167.0

山形県の医療提供体制の特徴として、「病院数に対し病床数が多く」、「診療所数に対し病床数は少ない」。平均在院日数は全国より低いものの、全体的には病床の数と平均在院日数は関連性があるものと思われる。

2. 協会けんぽ山形支部の医療費の概況

(1) 医療費構成の全国との比較

① 医療費総額

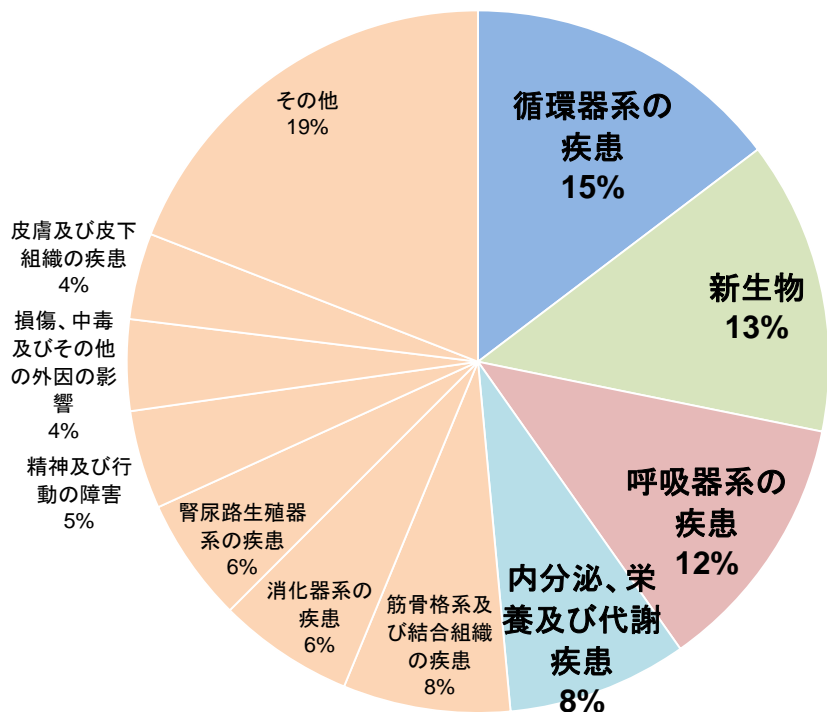


全国・山形で構成割合にほとんど差は無い。医療費総額において山形支部は全国の約1%

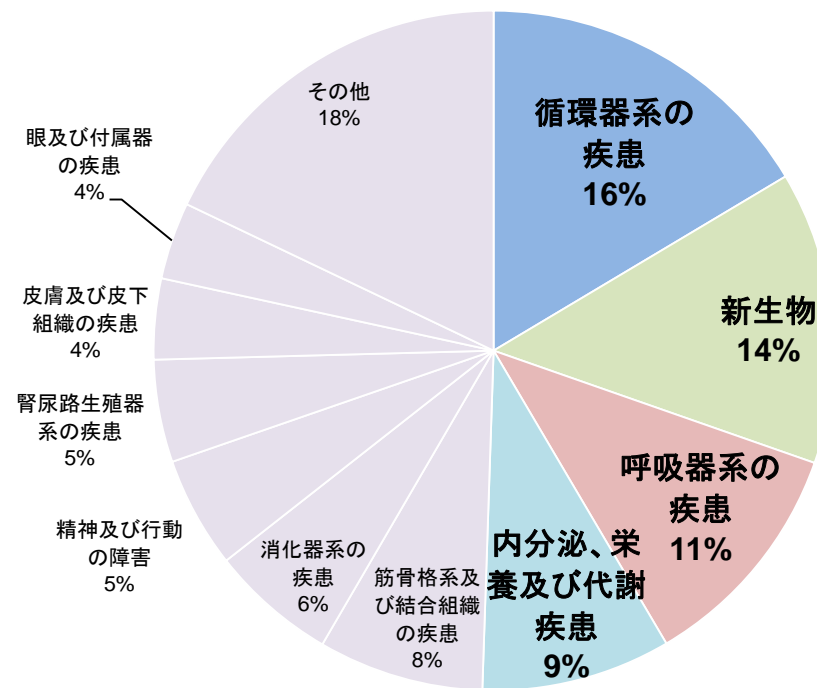
② 疾病分類別医療費割合(入院+外来)

※疾病分類は社会保険表章分類に基づく。(巻末の参考資料1を参照)

全国



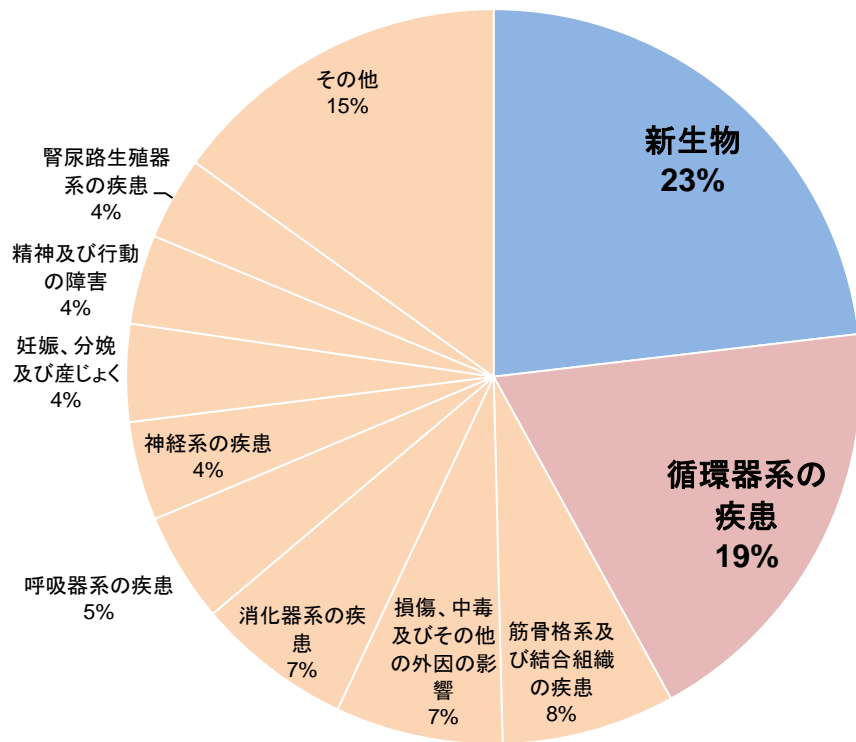
山形



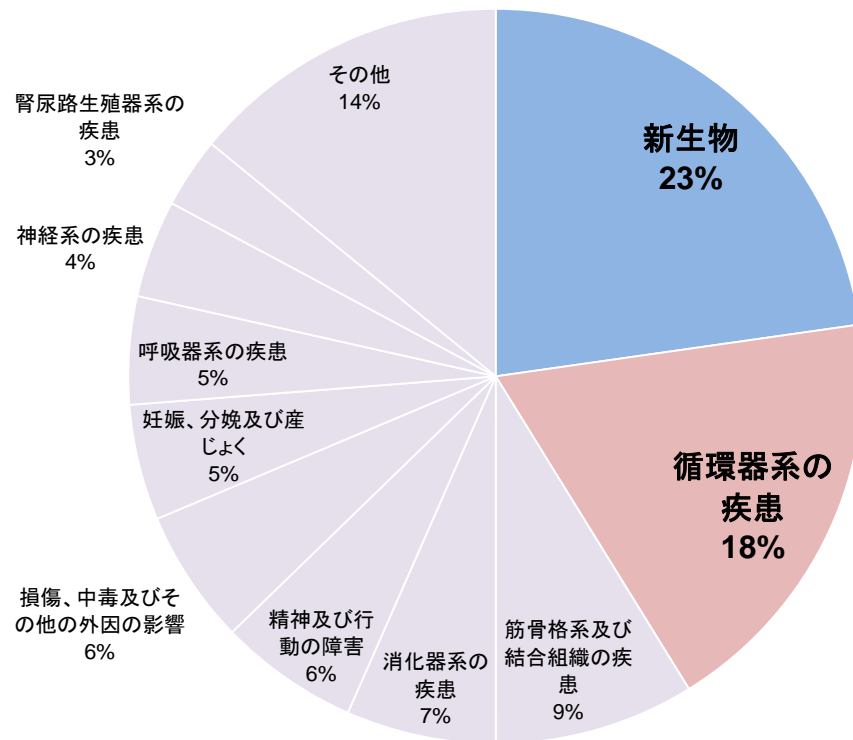
全国と山形でいずれも、「循環器系の疾患」、「新生物」、「呼吸器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で全体の約5割を占める。

③ 疾病分類別医療費割合(入院)

全国



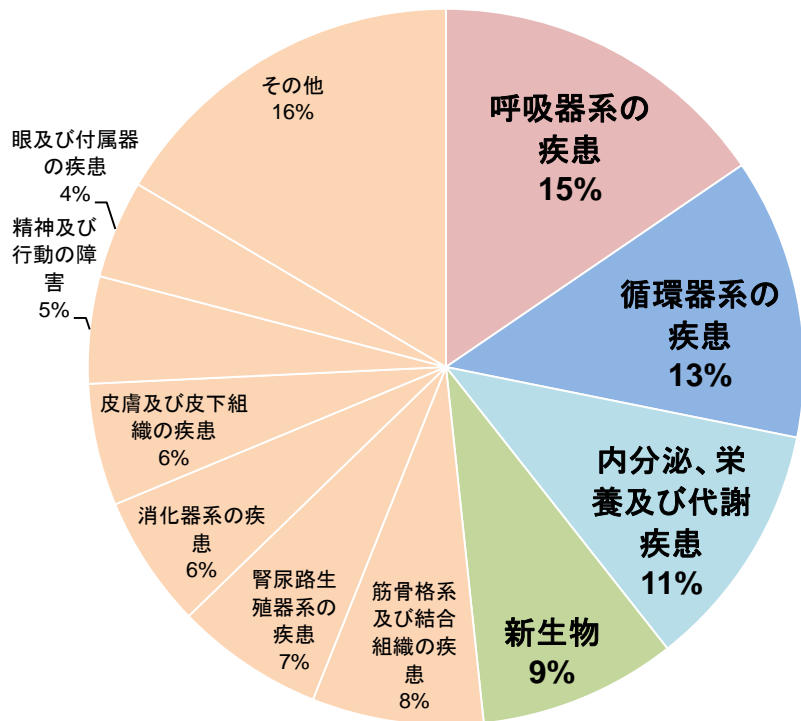
山形



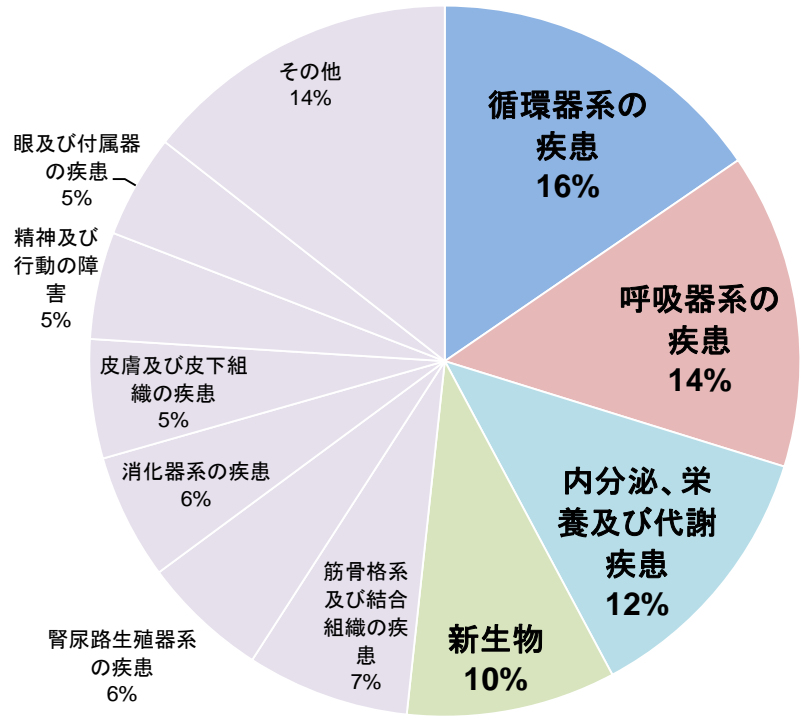
全国と山形でいずれも「新生物」・「循環器系の疾患」で4割を占めており、同じ傾向となっている。

④ 疾病分類別医療費割合(外来)

全国

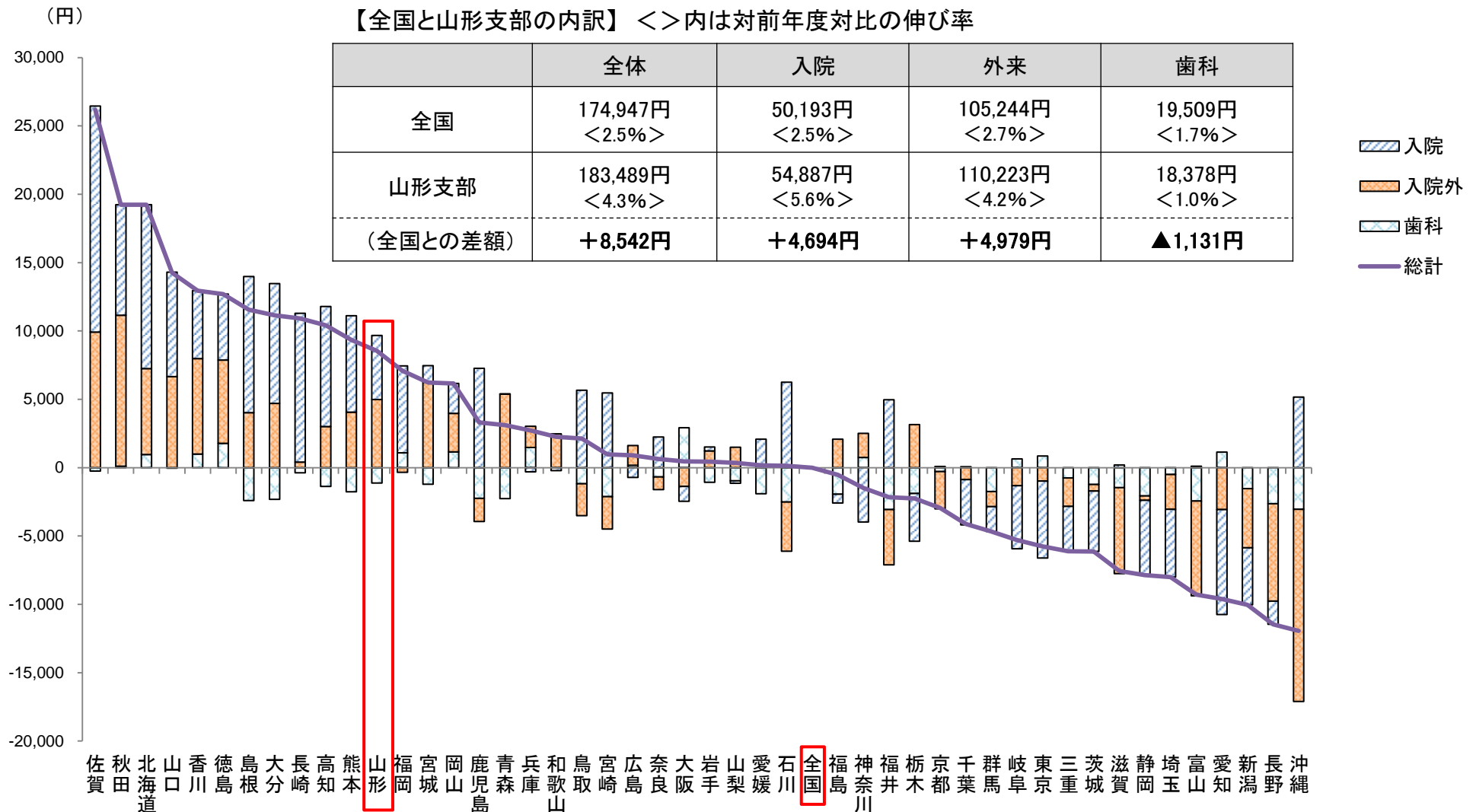


山形



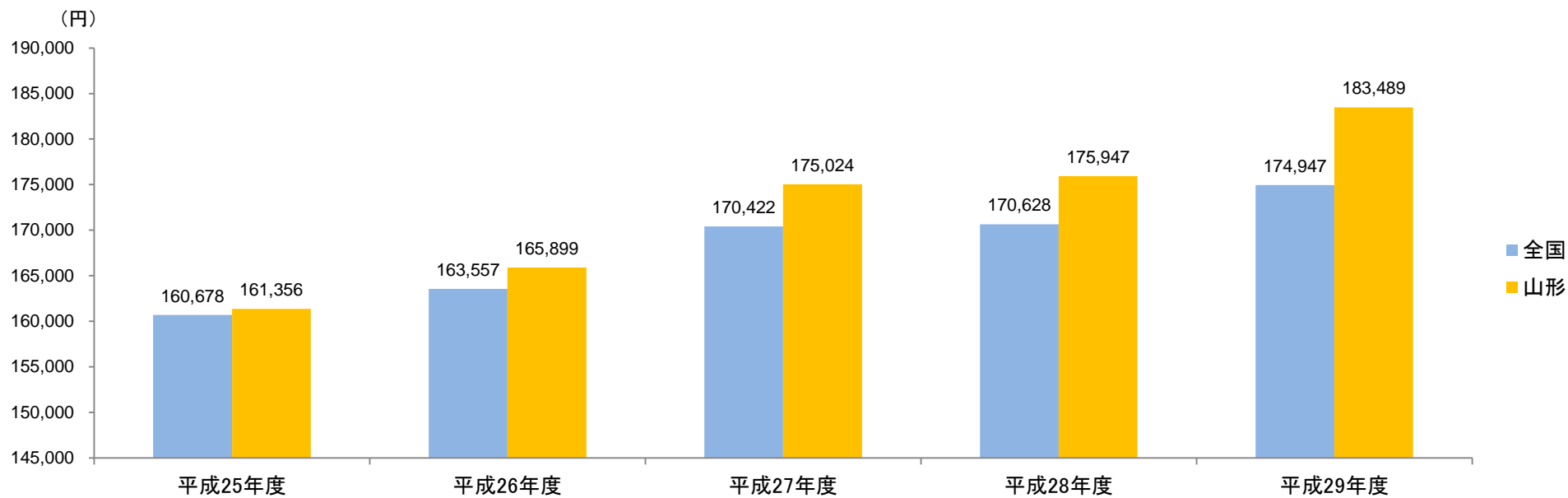
全国と山形でいずれも、「呼吸器系の疾患」、「循環器系の疾患」、「新生物」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で全体の約5割を占める。山形支部では「循環器系の疾患」が第1位になっている。

(2) 都道府県別加入者一人当たり医療費(年齢調整なし)



山形支部の加入者一人当たり医療費は全国平均を上回り、全国で12番目(平成28年度は14番目)。

(3) 加入者一人当たり医療費の推移



【一人当たり医療費の内訳】

	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科
全国	46,828	95,917	17,932	47,365	97,688	18,504	48,457	103,154	18,810	48,989	102,464	19,174	50,193	105,244	19,509
<伸び率>	0.9%	2.0%	0.2%	1.1%	1.8%	3.2%	2.3%	5.6%	1.7%	1.1%	▲0.7%	1.9%	2.5%	2.7%	1.7%
山形	47,253	97,039	17,063	48,481	99,979	17,439	50,981	106,206	17,837	51,981	105,778	18,188	54,887	110,223	18,378
<伸び率>	0.4%	3.6%	1.4%	2.6%	3.0%	2.2%	5.2%	6.2%	2.3%	2.0%	▲0.4%	2.0%	5.6%	4.2%	1.0%

加入者一人当たり医療費は全国・山形ともに増加傾向が続いている。山形支部が全国を上回るの、「入院」・「外来」の一人当たり医療費が全国より高い傾向が続いているためである。

(4) 医療費3要素の分解(平成29年度)

※一人当たり医療費の分解については巻末参考資料2を参照

入院

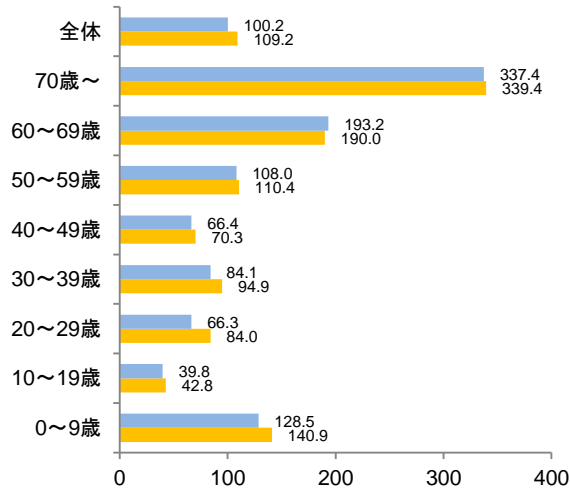
$$\text{加入者1人当たり医療費} = \text{受診率} \times \text{1件当たり日数} \times \text{1日当たり医療費}$$

■ 全国
■ 山形

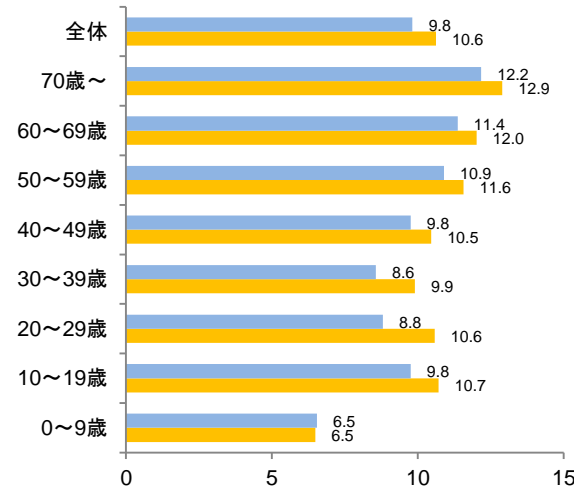
受診率(件/千人)

1件当たり日数

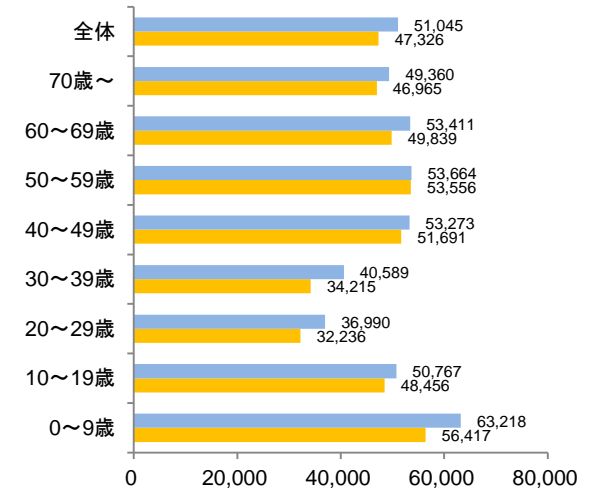
1日当たり医療費



×

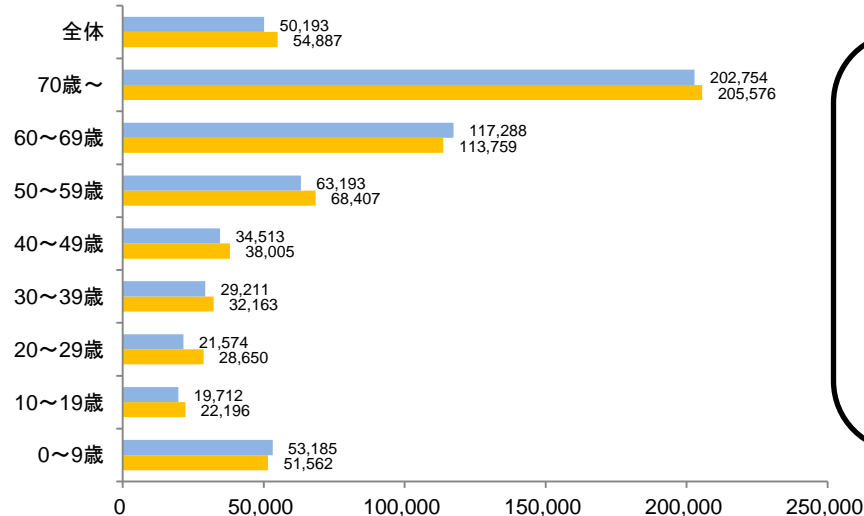


×



加入者1人当たり医療費

全国	50,193
山形	54,887



「1日当たり医療費」は全国平均より低い
が、「受診率」、「1件当たり日数」は全国平均より高い

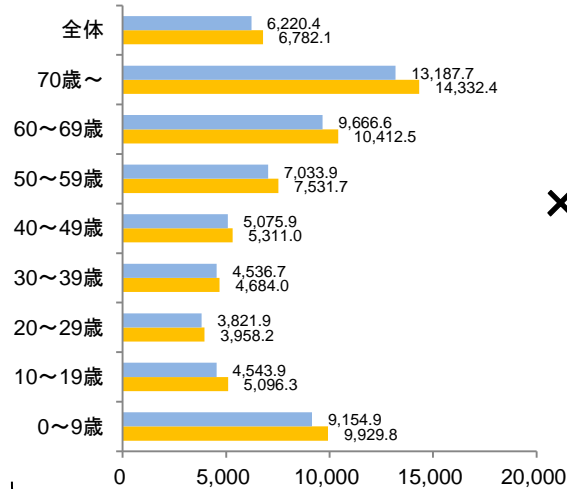
⇒入院の1人当たり医療費は全国平均より高い

外来

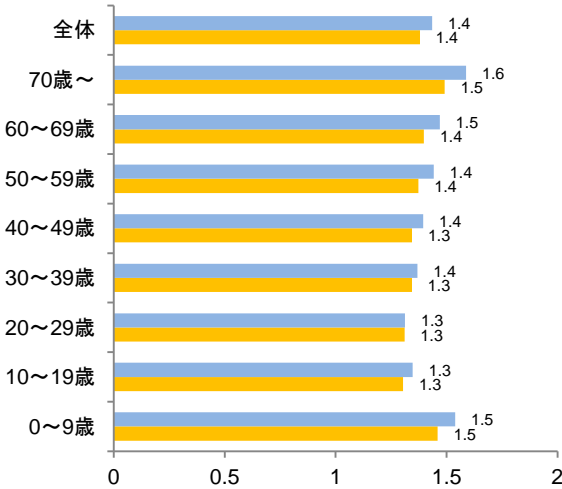
加入者1人当たり医療費 = 受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費

■ 全国
■ 山形

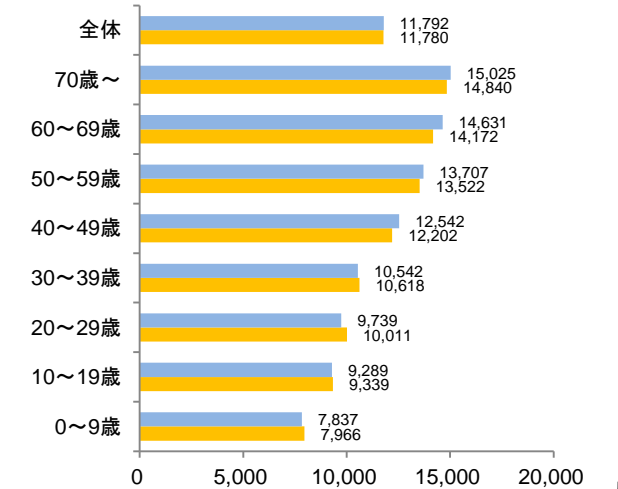
受診率(件/千人)



1件当たり日数



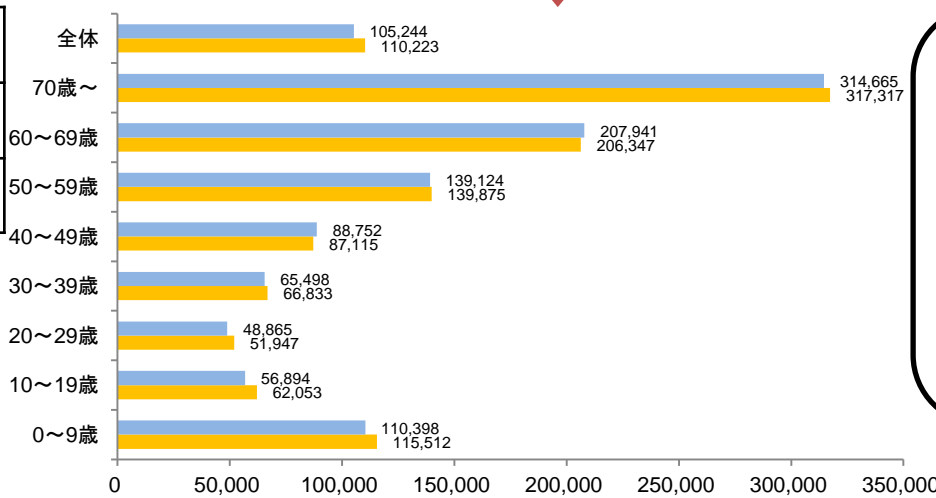
1日当たり医療費



×

×

加入者1人当たり医療費	
全国	105,244
山形	110,223



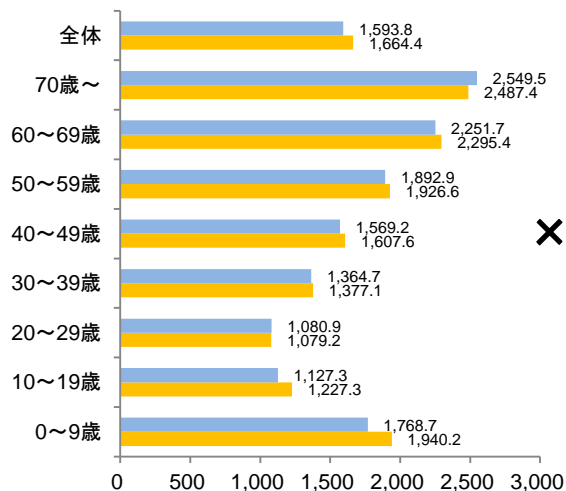
「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」は全国平均より低い
 が、「受診率」が全国平均より高い
 ⇒外来の1人当たり医療費は全国平均より**高い**

歯科

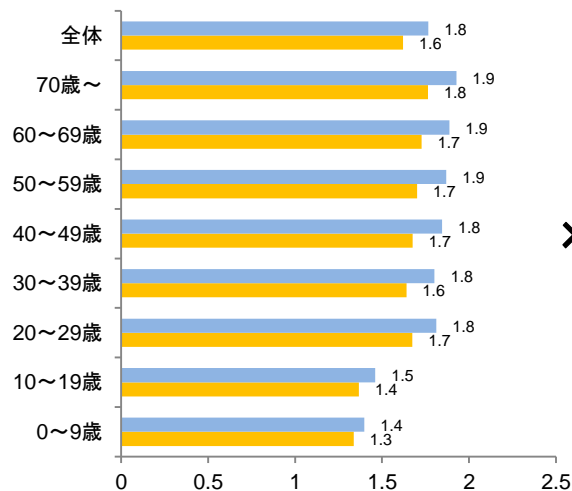
加入者1人あたり医療費 = 受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費

■ 全国
■ 山形

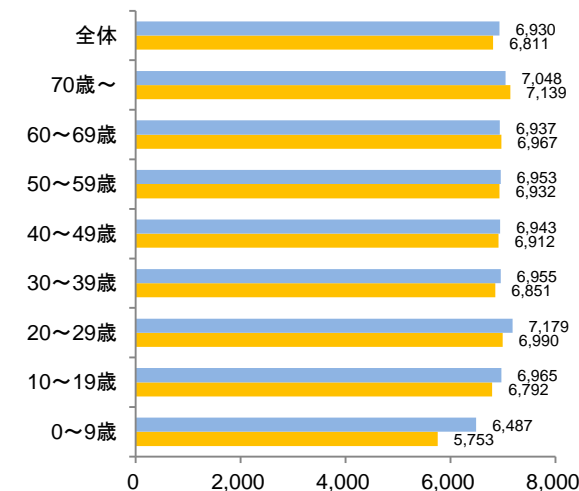
受診率(件/千人)



1件当たり日数

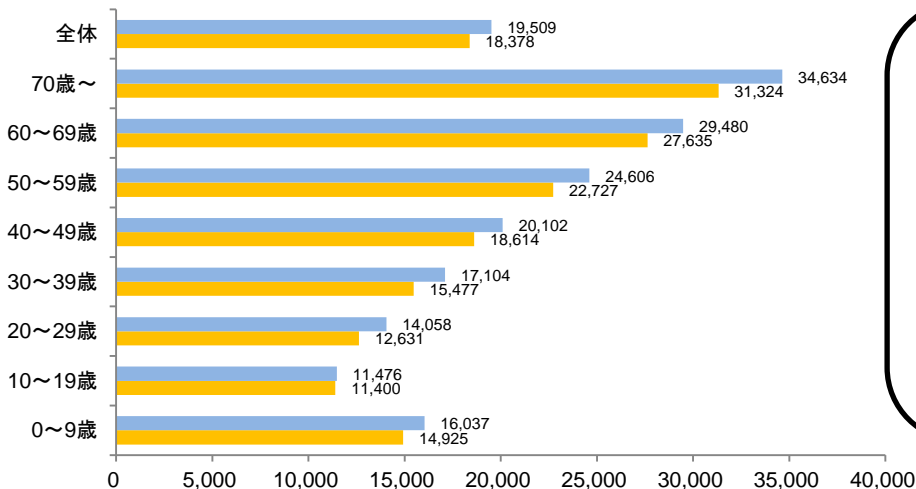


1日当たり医療費



加入者1人あたり医療費

全国	19,509
山形	18,378

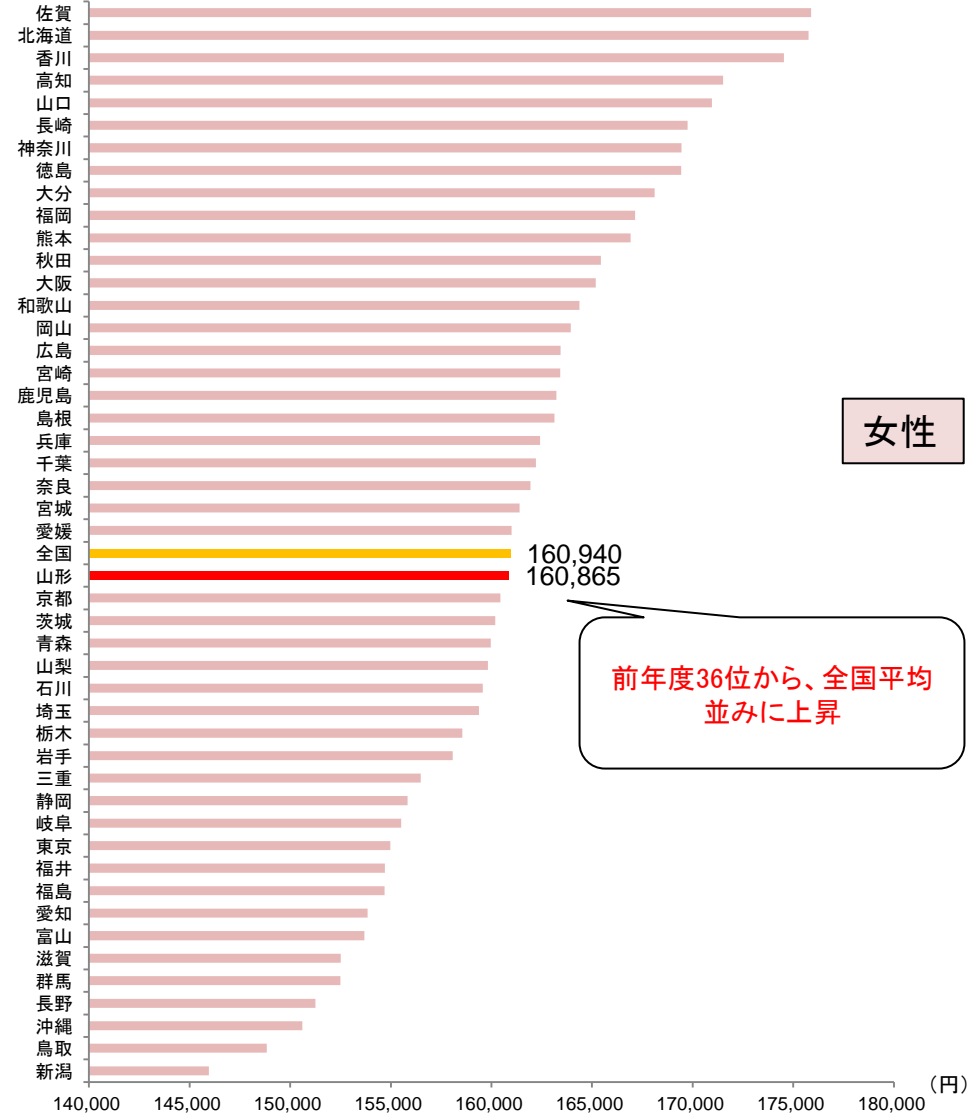
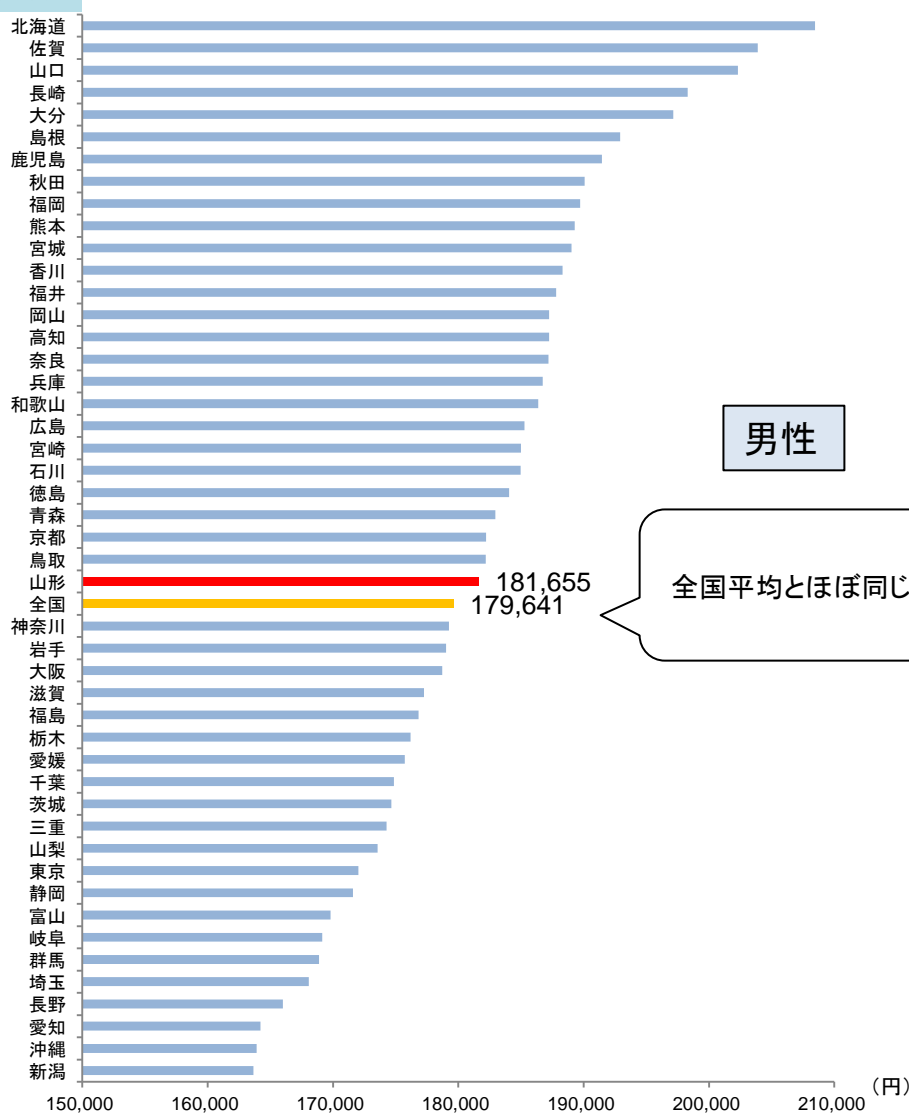


「受診率」は全国平均より高いが、「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」が全国平均より低い

⇒ 歯科の1人あたり医療費は全国平均より低い

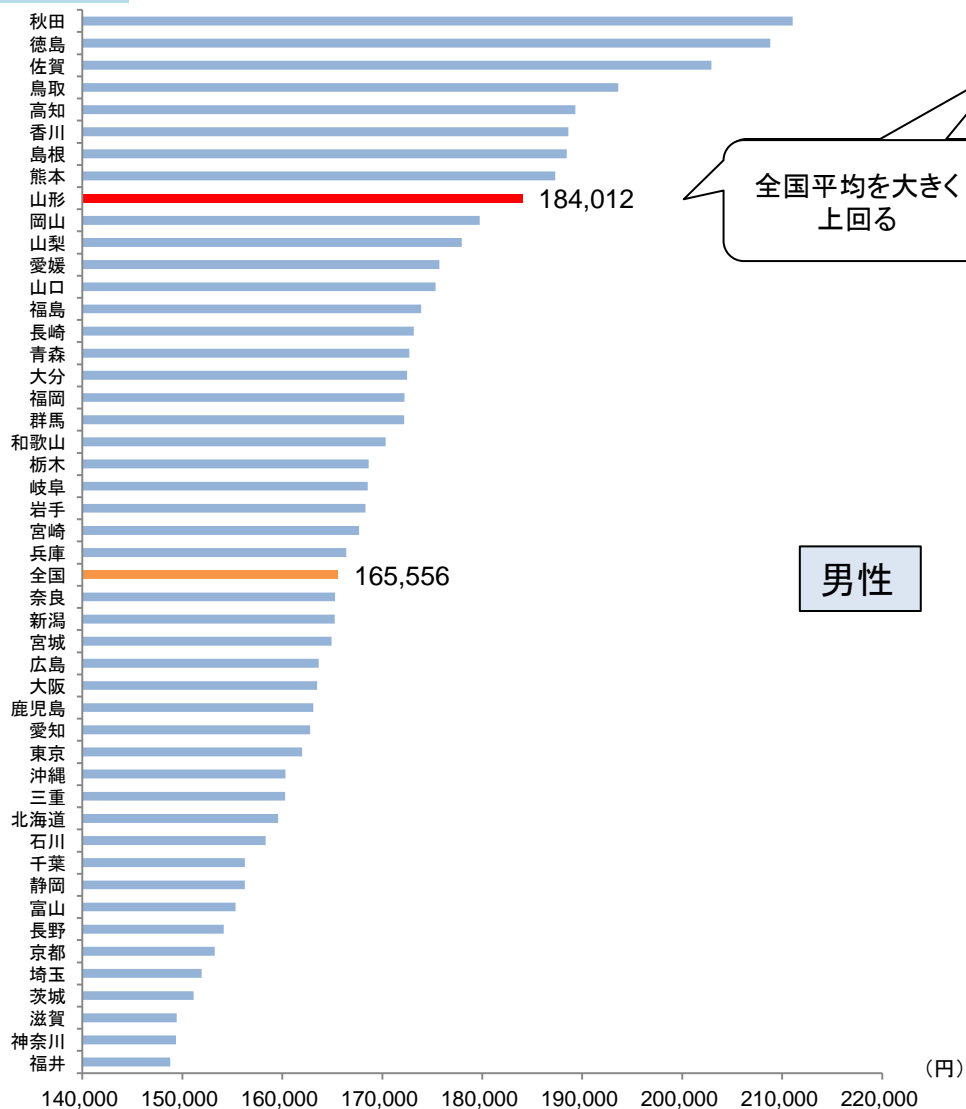
(5) 都道府県別加入者一人当たり医療費(被保険者・被扶養者別)

被保険者

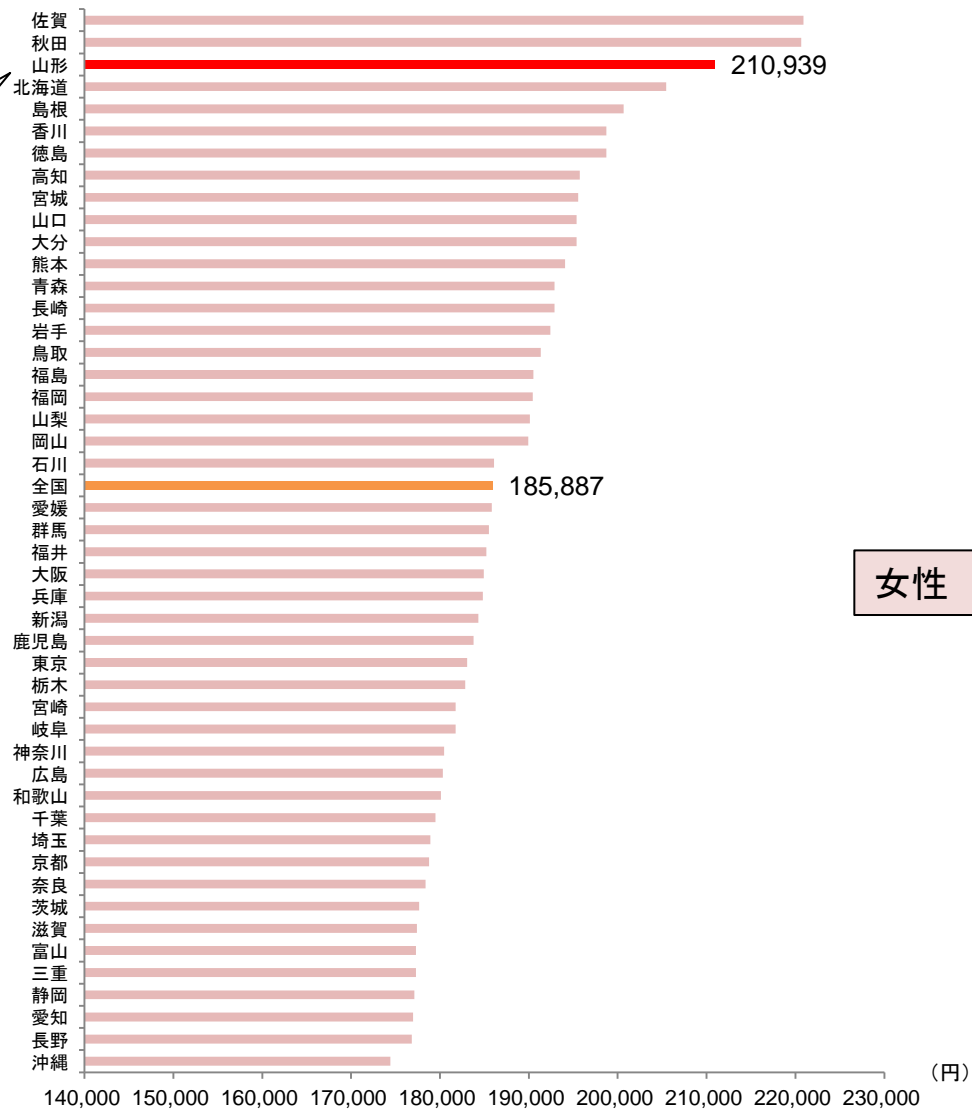


男性被保険者一人当たり医療費は179,641円(前年173,077円)、全国26位(同28位)、同じく女性被保険者は160,865円(同151,165円)、全国 25位(同36位)となり、女性が顕著に増加した。

被扶養者



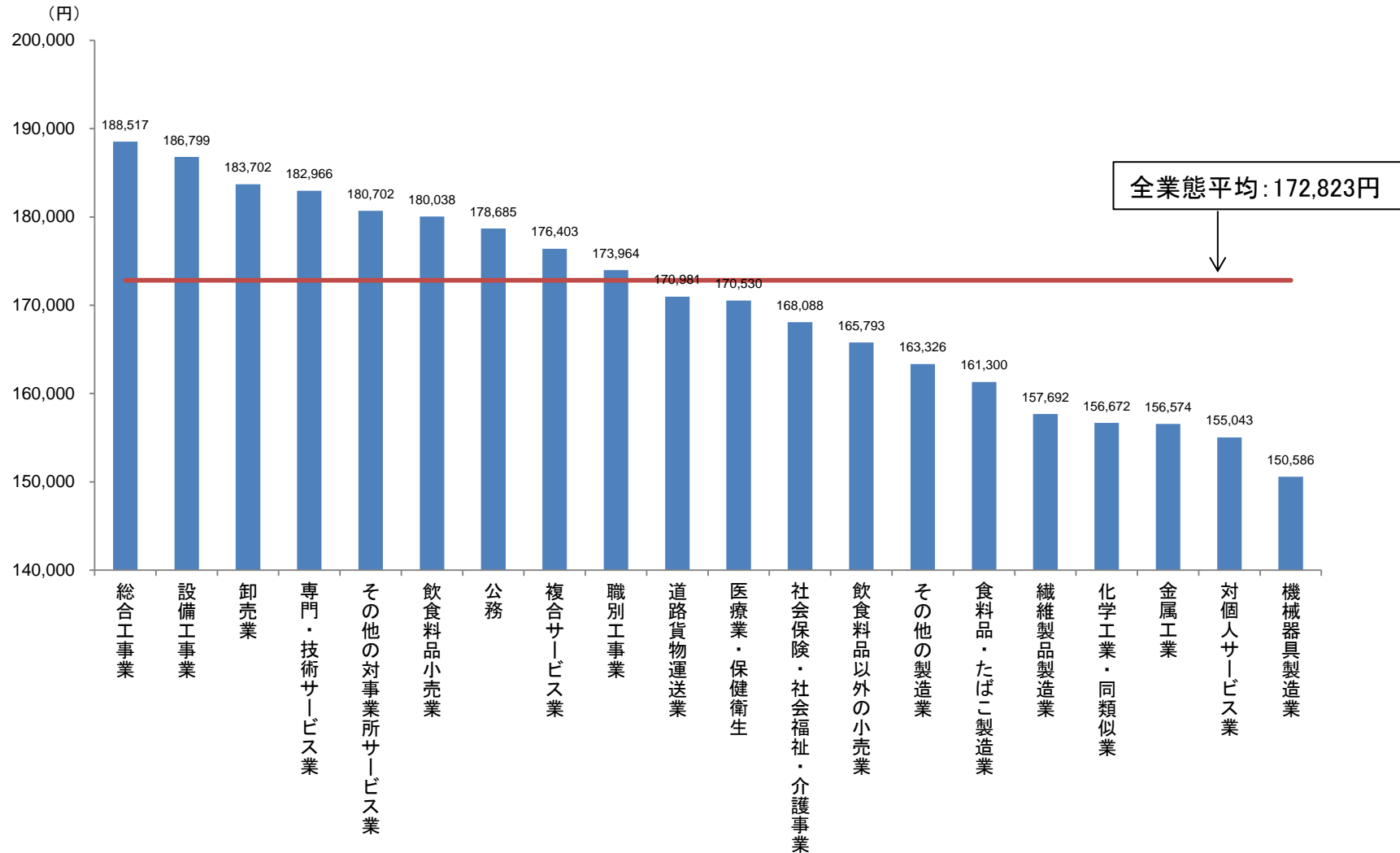
男性



女性

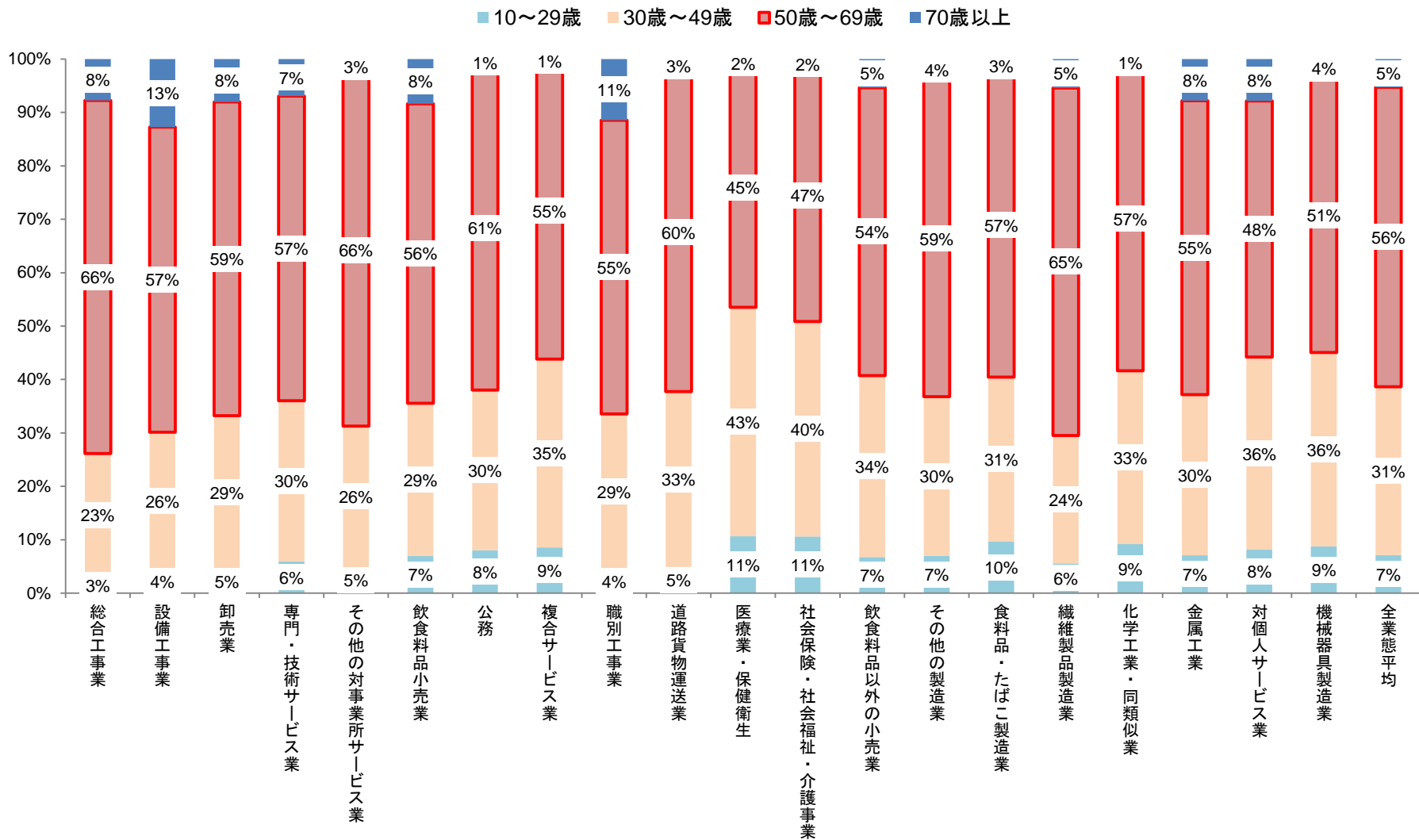
男性被扶養者一人当たり医療費では184,021円(前年182,466円)、全国9位(同7位)、同じく女性被扶養者では185,887円(同181,896円)、全国3位(同3位)であった。

(6) 主要業態の加入者一人当たり医療費(被保険者のみ)



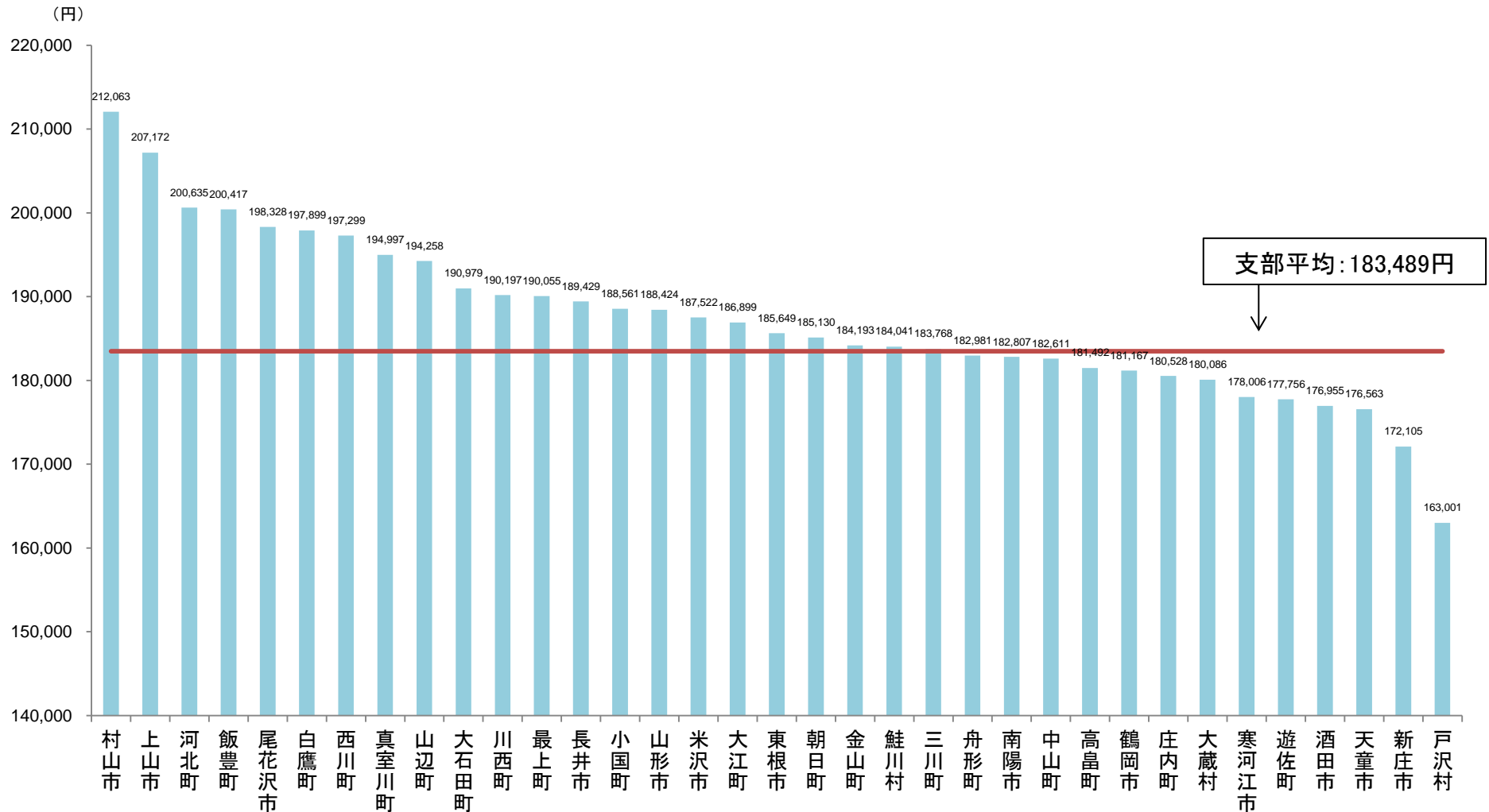
「総合工事業」、「設備工事業」等が全業態平均を超えている。前年比の伸びが大きいのが、「専門・技術サービス業(112%)」、「公務(112%)」、「複合サービス業(112%)」となっている。

● 主要業態別の医療費構成割合



医療費構成割合で半数近くを占めるのは、「50歳～69歳」の階級。

(7) 市町村別加入者一人当たり医療費



県平均(183,489円)を上回るのは、22市町村。

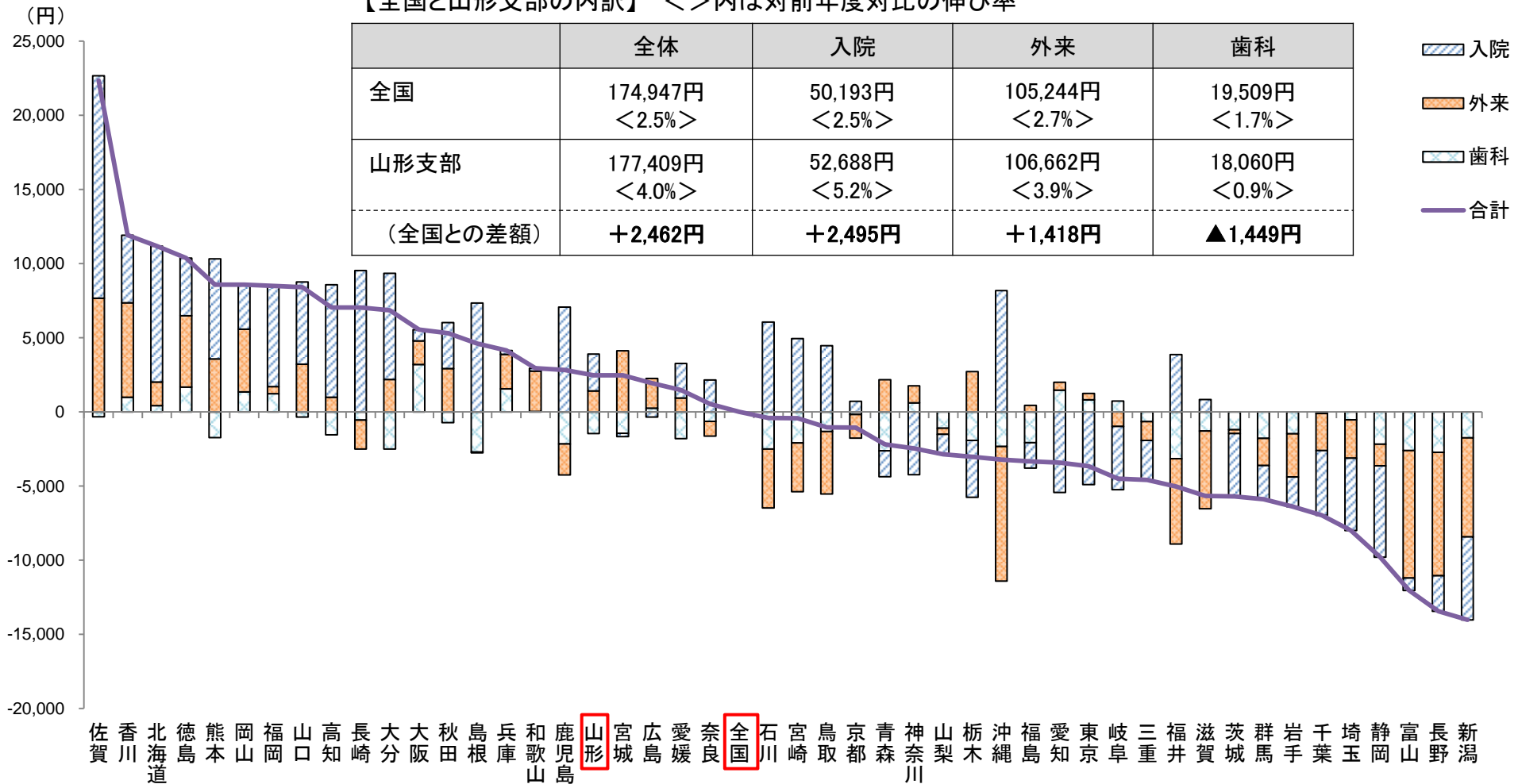
Ⅱ．協会けんぽ山形支部と全国平均との比較

※この分析においては、山形支部の加入者一人当たり医療費を年齢調整し、それを全国の加入者一人当たり医療費と比較することで、支部医療費を引き上げている要因(年齢要因以外)を特定することを目的とする。

都道府県別一人当たり医療費(年齢調整あり)

【全国と山形支部の内訳】 <>内は対前年度対比の伸び率

	全体	入院	外来	歯科
全国	174,947円 <2.5%>	50,193円 <2.5%>	105,244円 <2.7%>	19,509円 <1.7%>
山形支部	177,409円 <4.0%>	52,688円 <5.2%>	106,662円 <3.9%>	18,060円 <0.9%>
(全国との差額)	+2,462円	+2,495円	+1,418円	▲1,449円



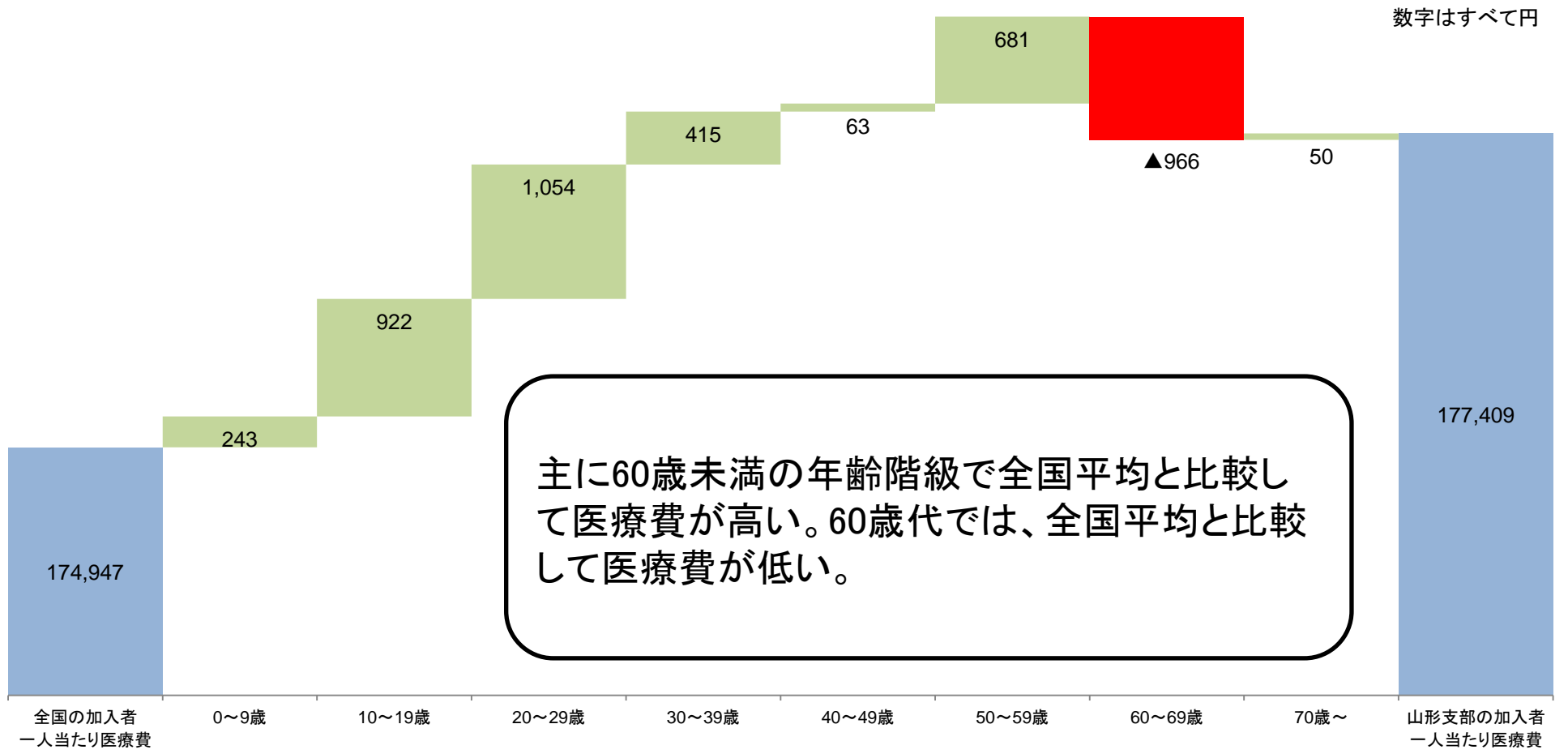
前年度と比較し、年齢調整後の山形支部の加入者一人当たり医療費は全国平均を上回った。(前年の全国との差額は▲16円)。入院医療費と外来医療費が全国を上回っており、歯科は全国より下回っている。

2. 一人当たり医療費の全国平均との差に対する寄与額

(1) 年齢階級別 (年齢調整あり)

① 医療費全体 (入院+外来+歯科)

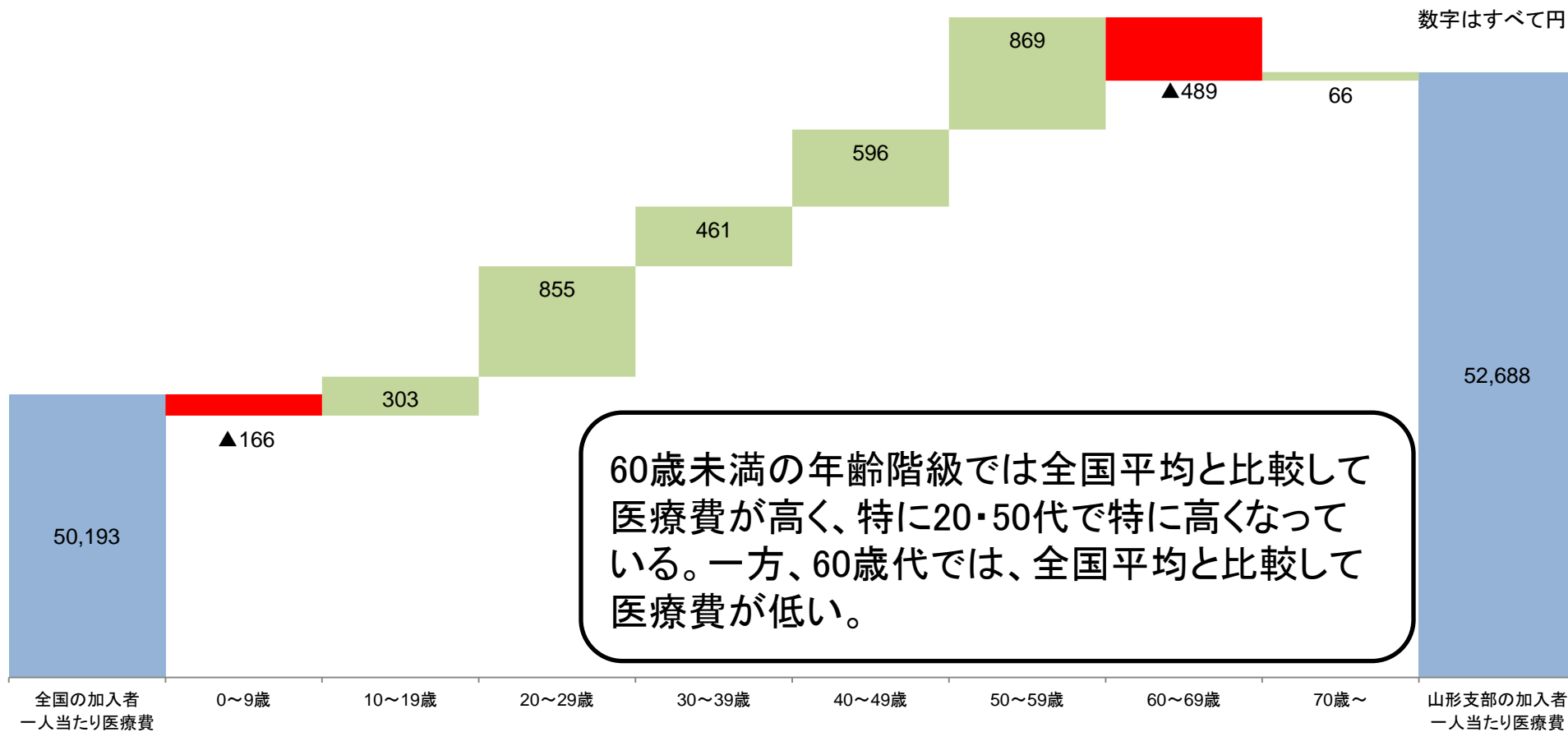
	全体
全国	174,947円
山形支部	177,409円
(全国との差額)	+2,462円



主に60歳未満の年齢階級で全国平均と比較して医療費が高い。60歳代では、全国平均と比較して医療費が低い。

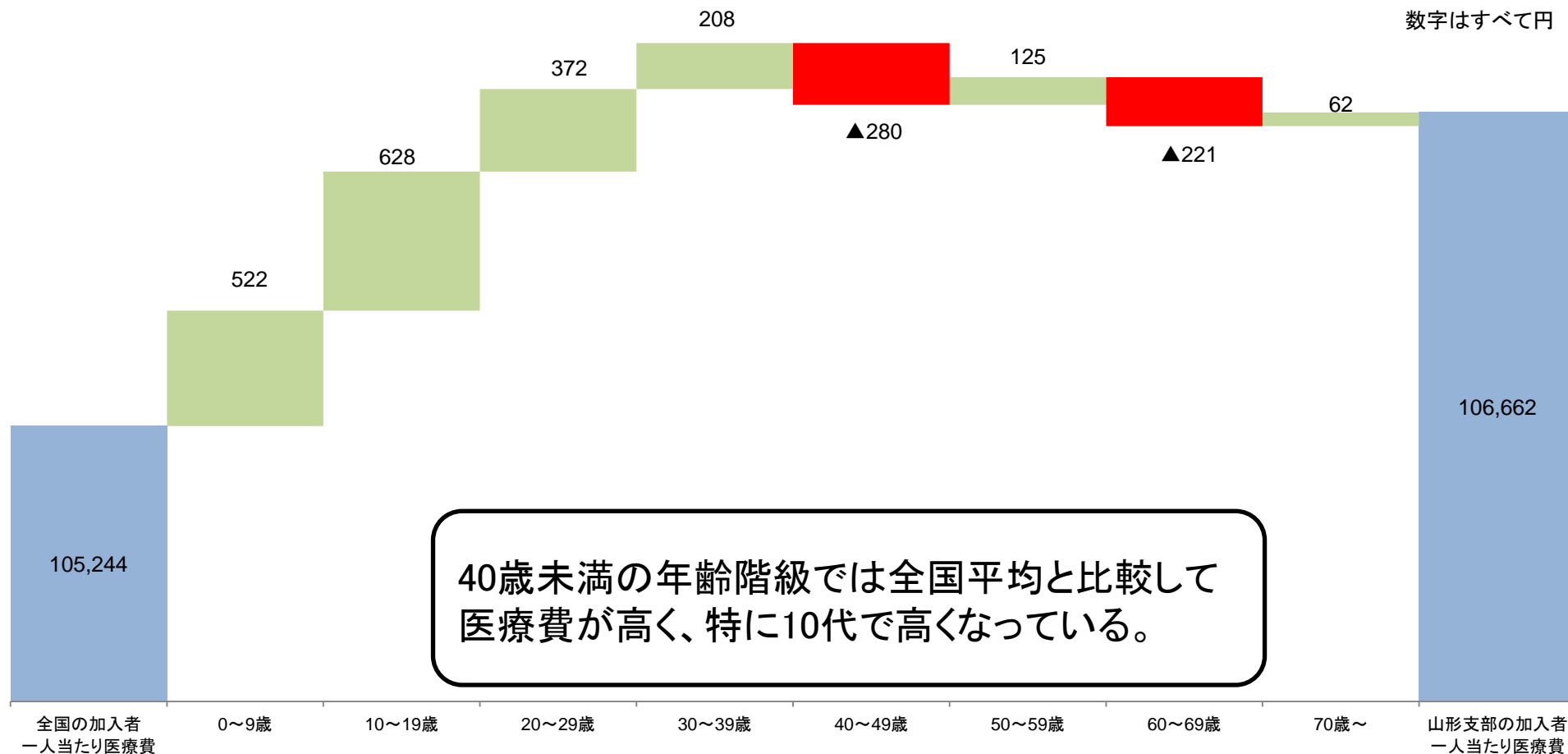
②入院

入院	
全国	50,193円
山形支部	52,688円
(全国との差額)	+2,495円



③外来

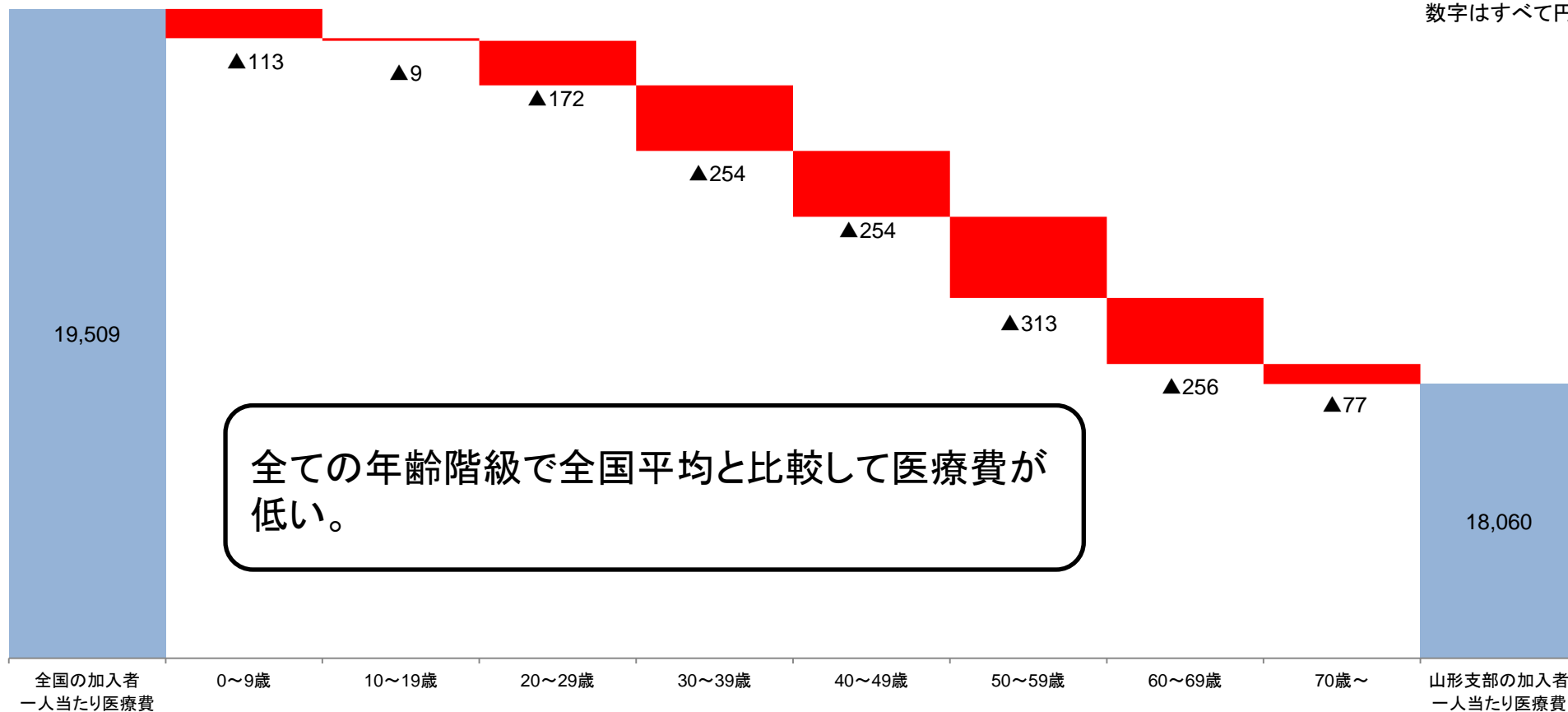
	外来
全国	105,244円
山形支部	106,662円
(全国との差額)	+1,418円



④ 歯科

	歯科
全国	19,509円
山形支部	18,060円
(全国との差額)	▲1,449円

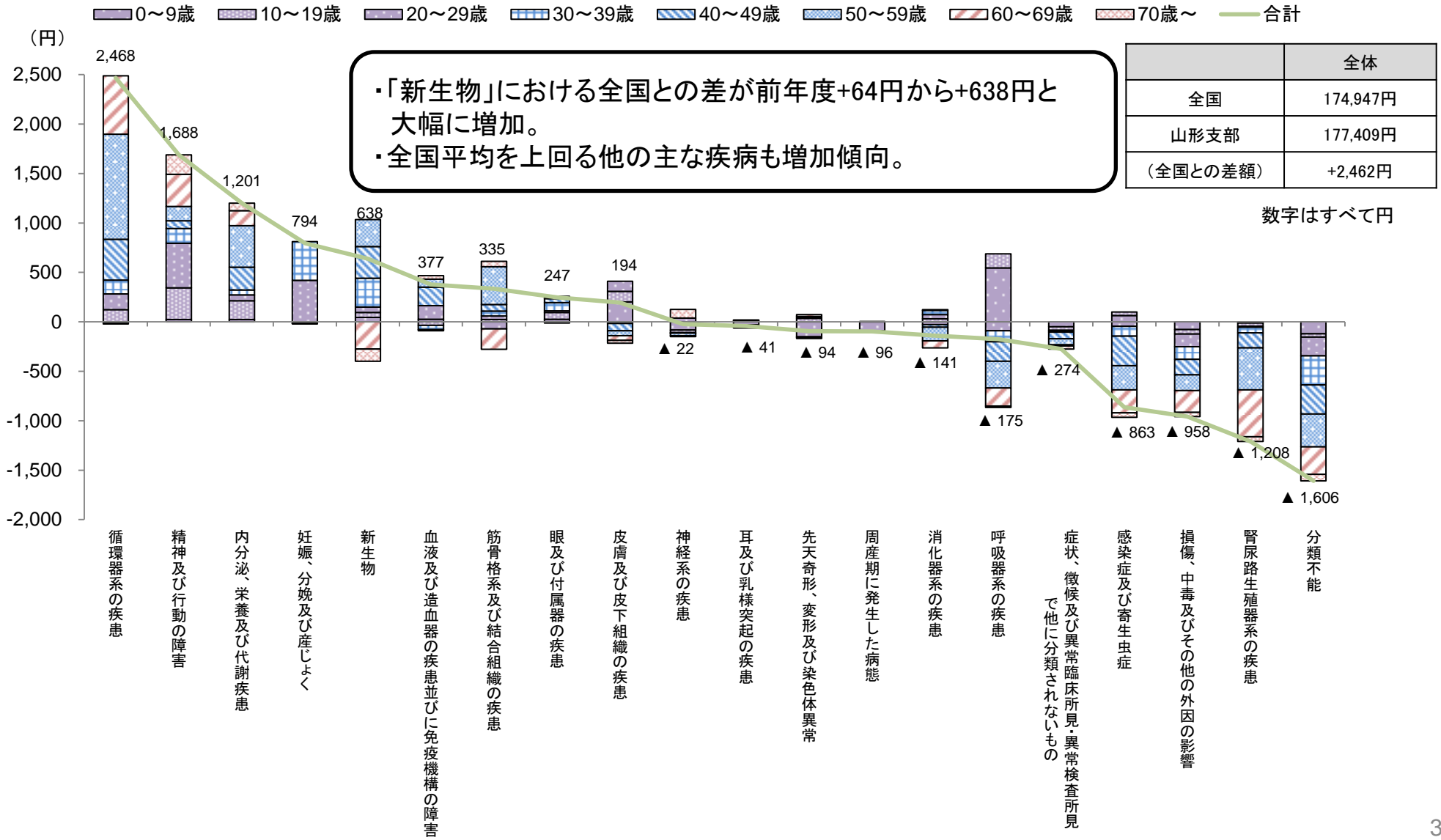
数字はすべて円



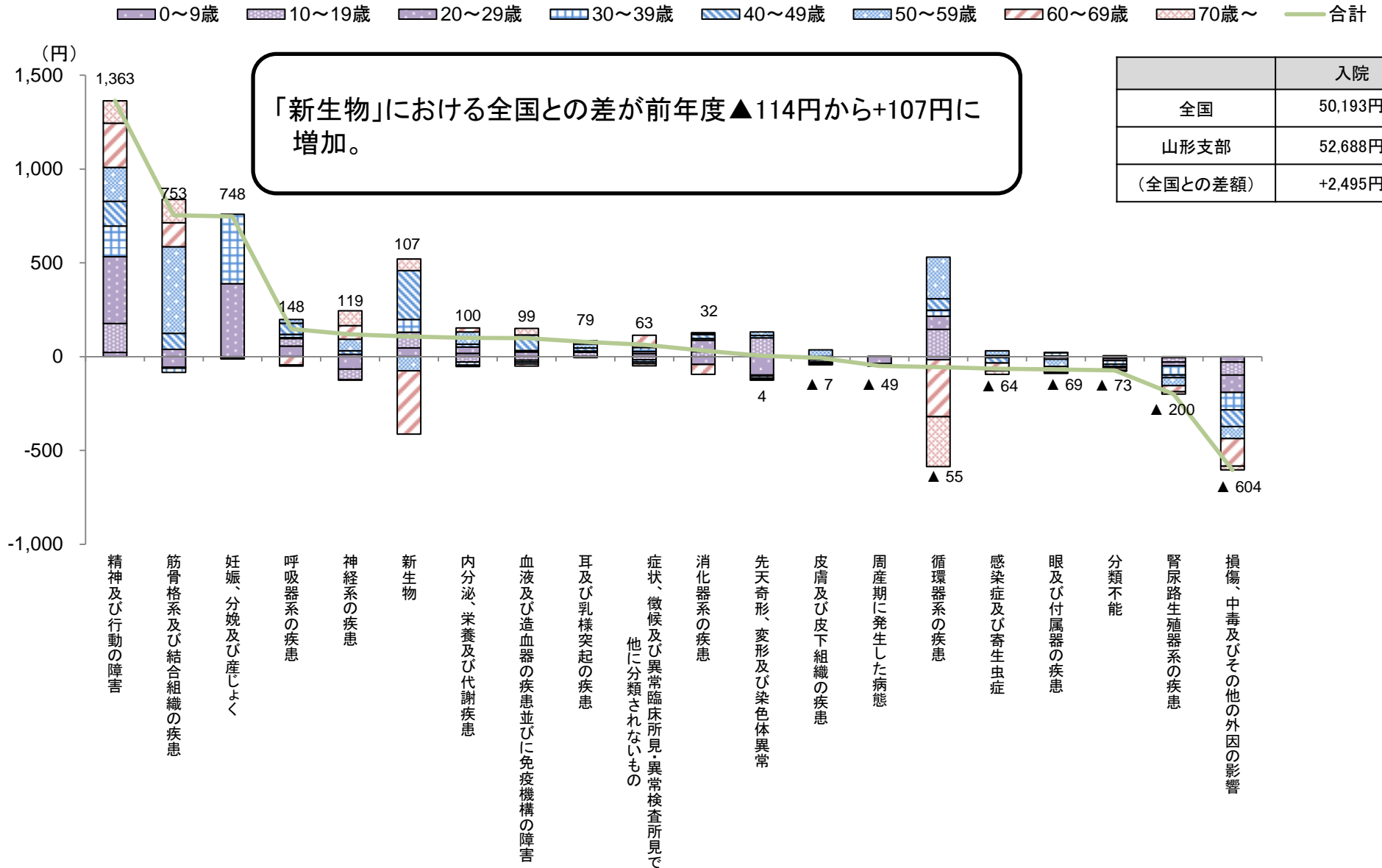
(2) 疾病分類別

(2) 疾病分類別 (年齢調整あり)

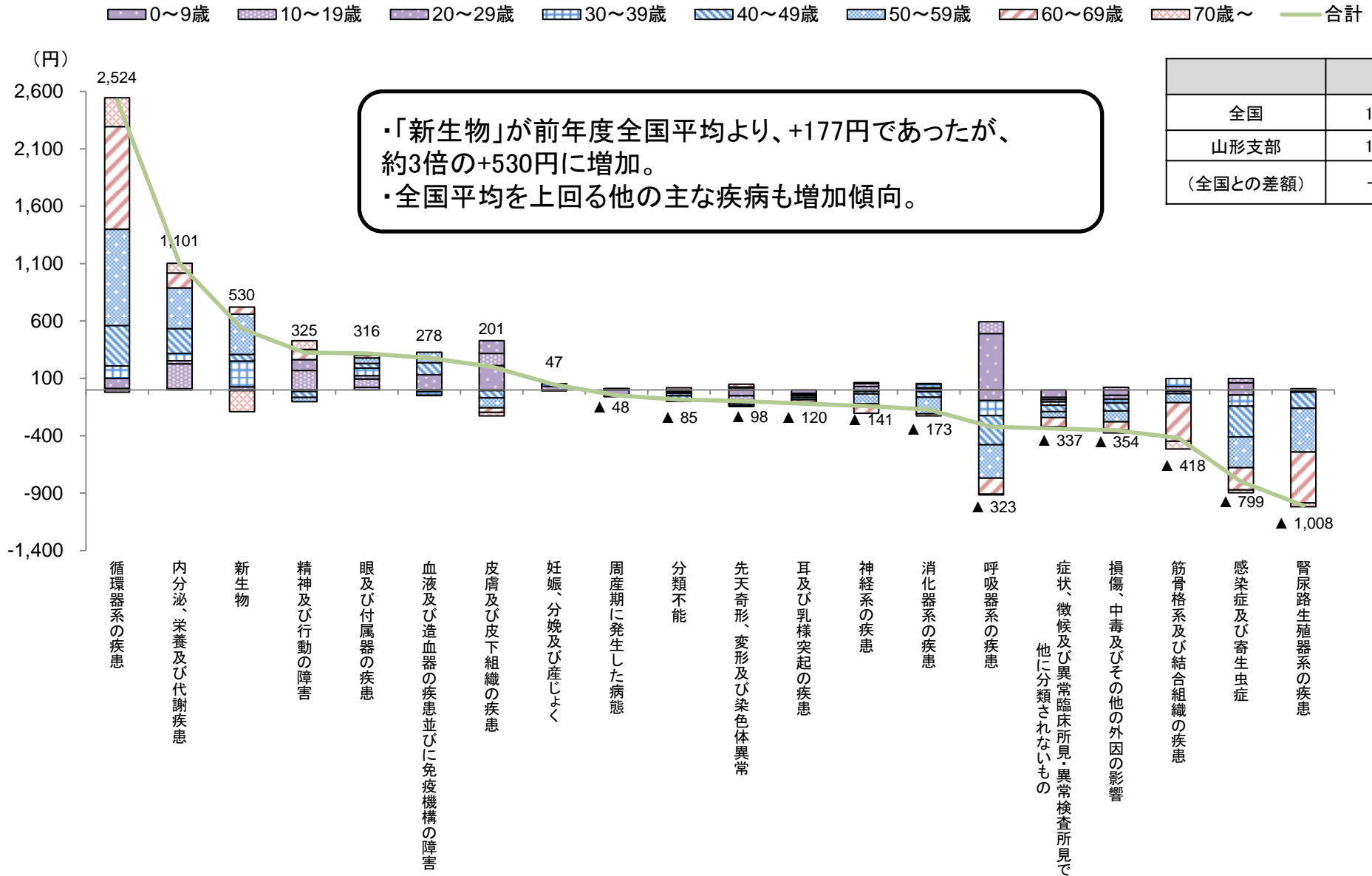
① 医療費全体



② 入院

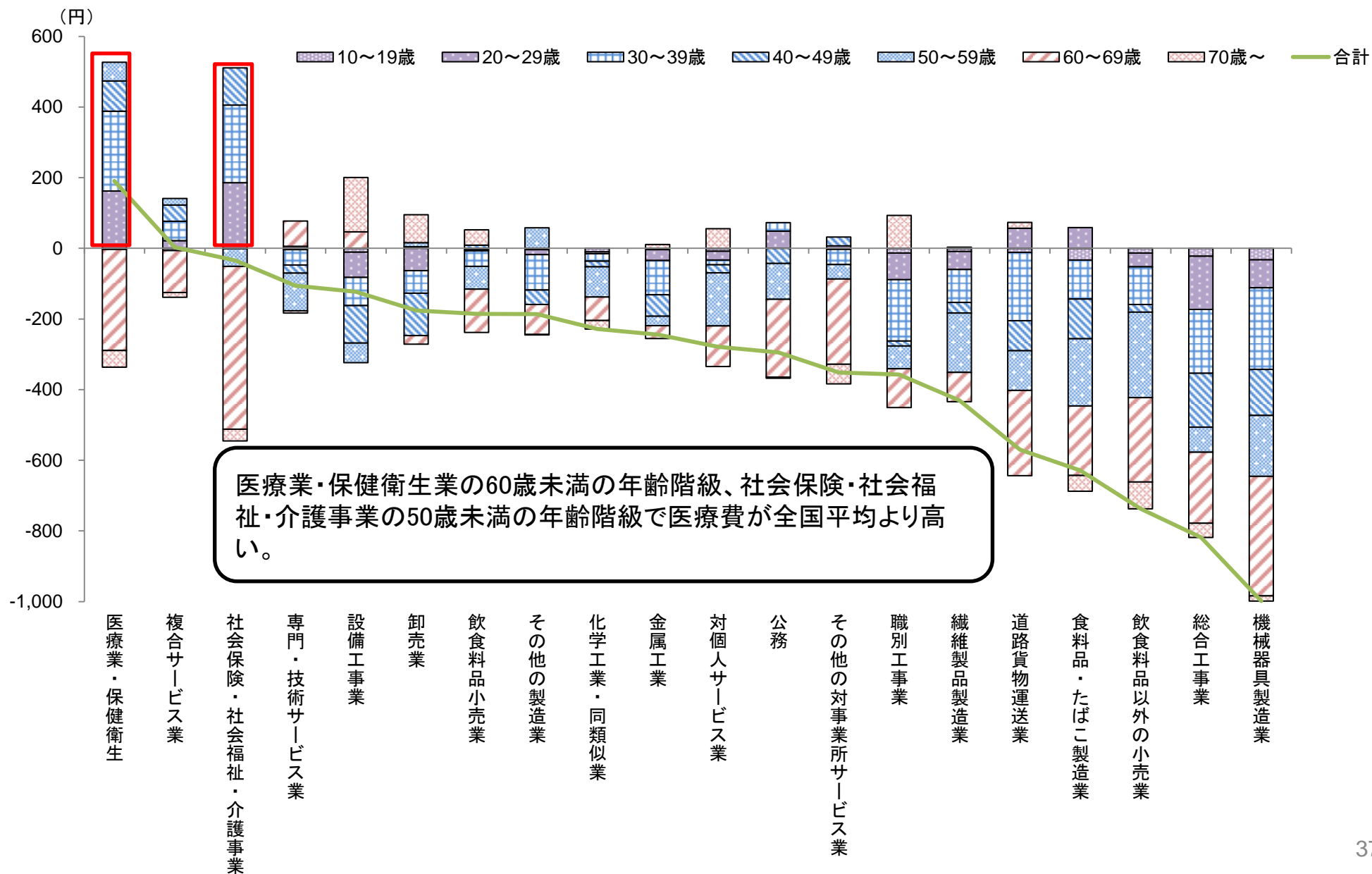


③ 外来



(3) 業態別

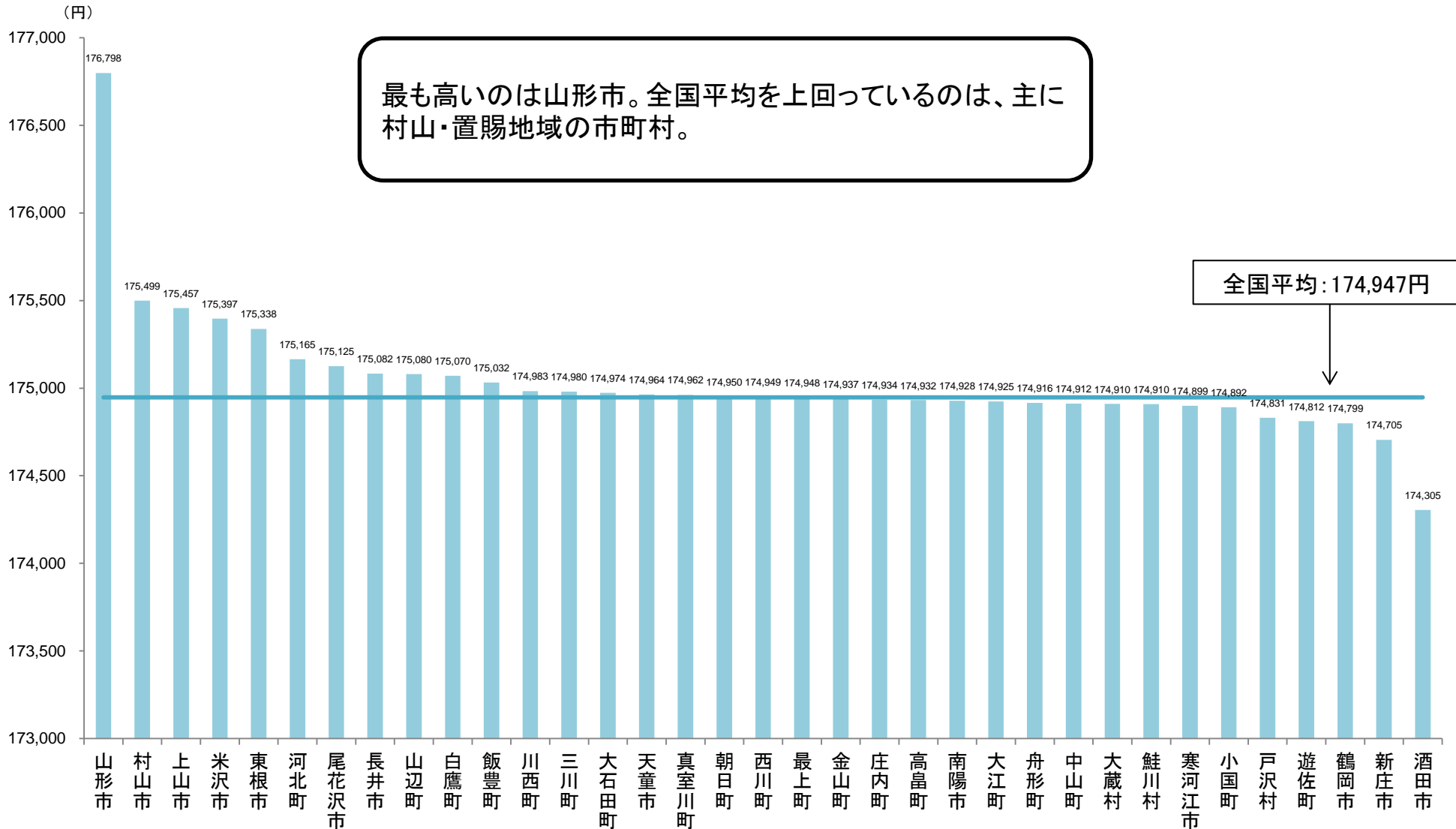
(3) 業態別 (年齢調整あり)



(4) 市町村別

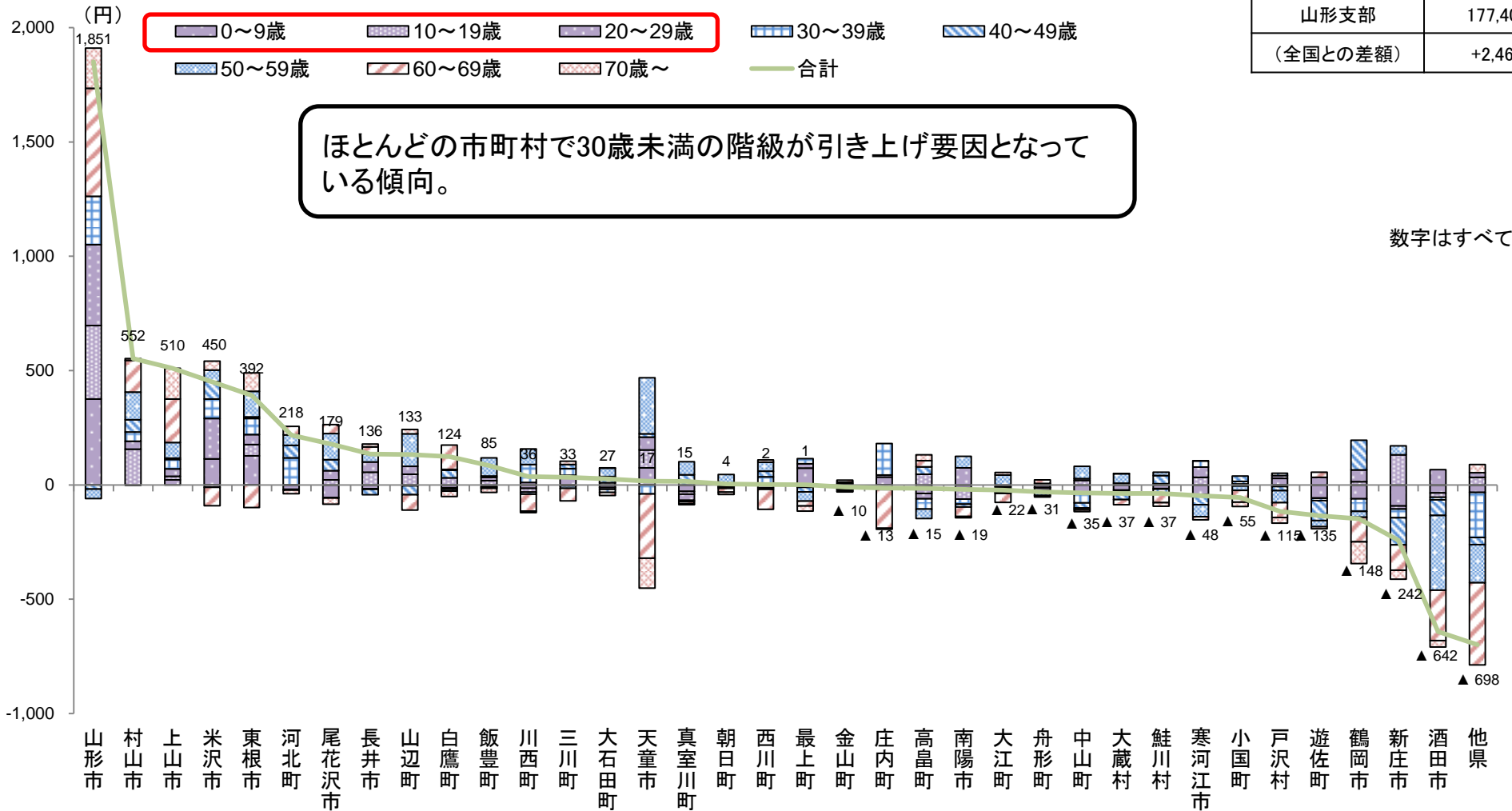
(4) 市町村別 (年齢調整あり)

市町村別加入者一人当たり医療費



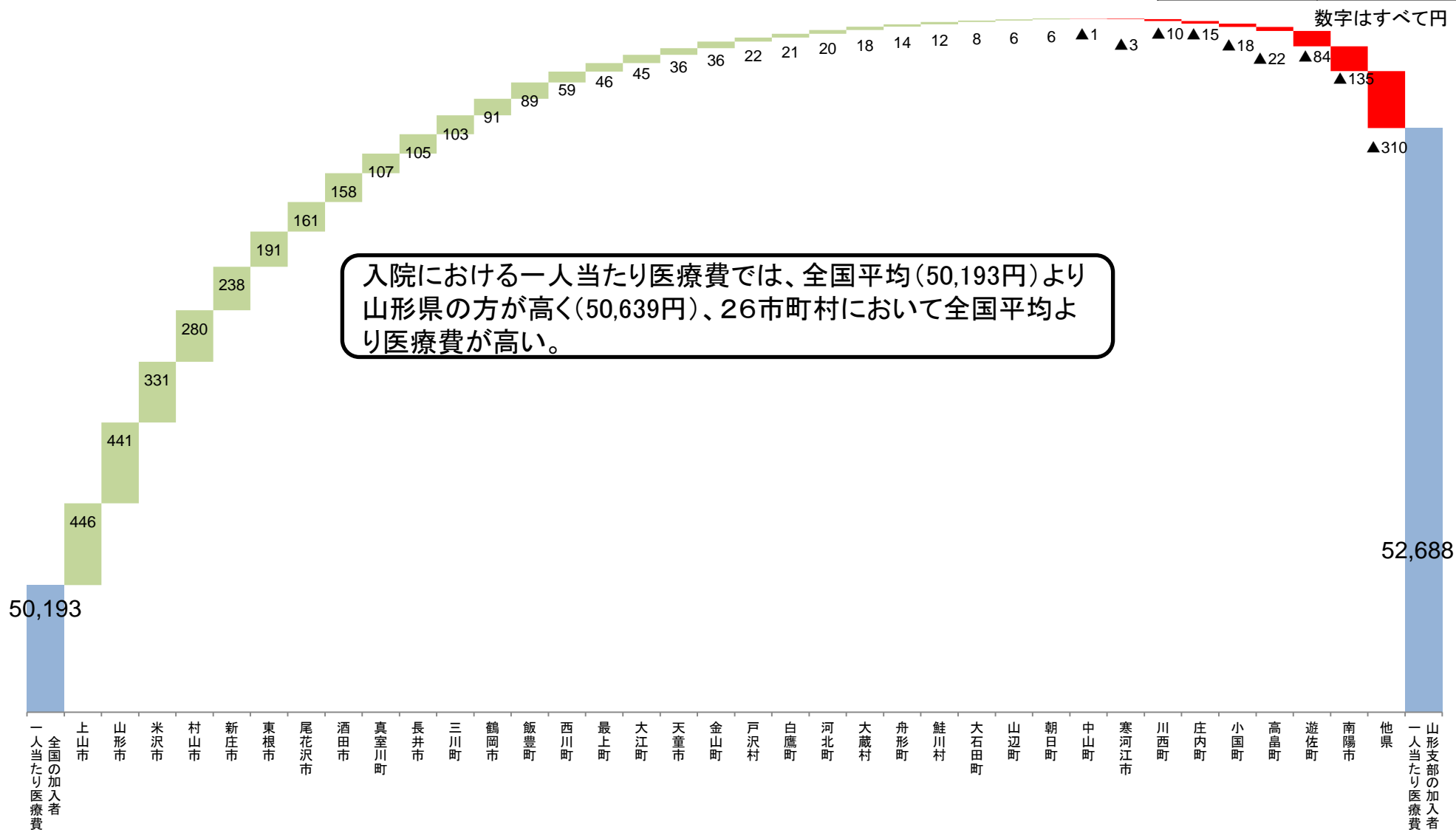
① 医療費全体

	全体
全国	174,947円
山形支部	177,409円
(全国との差額)	+2,462円

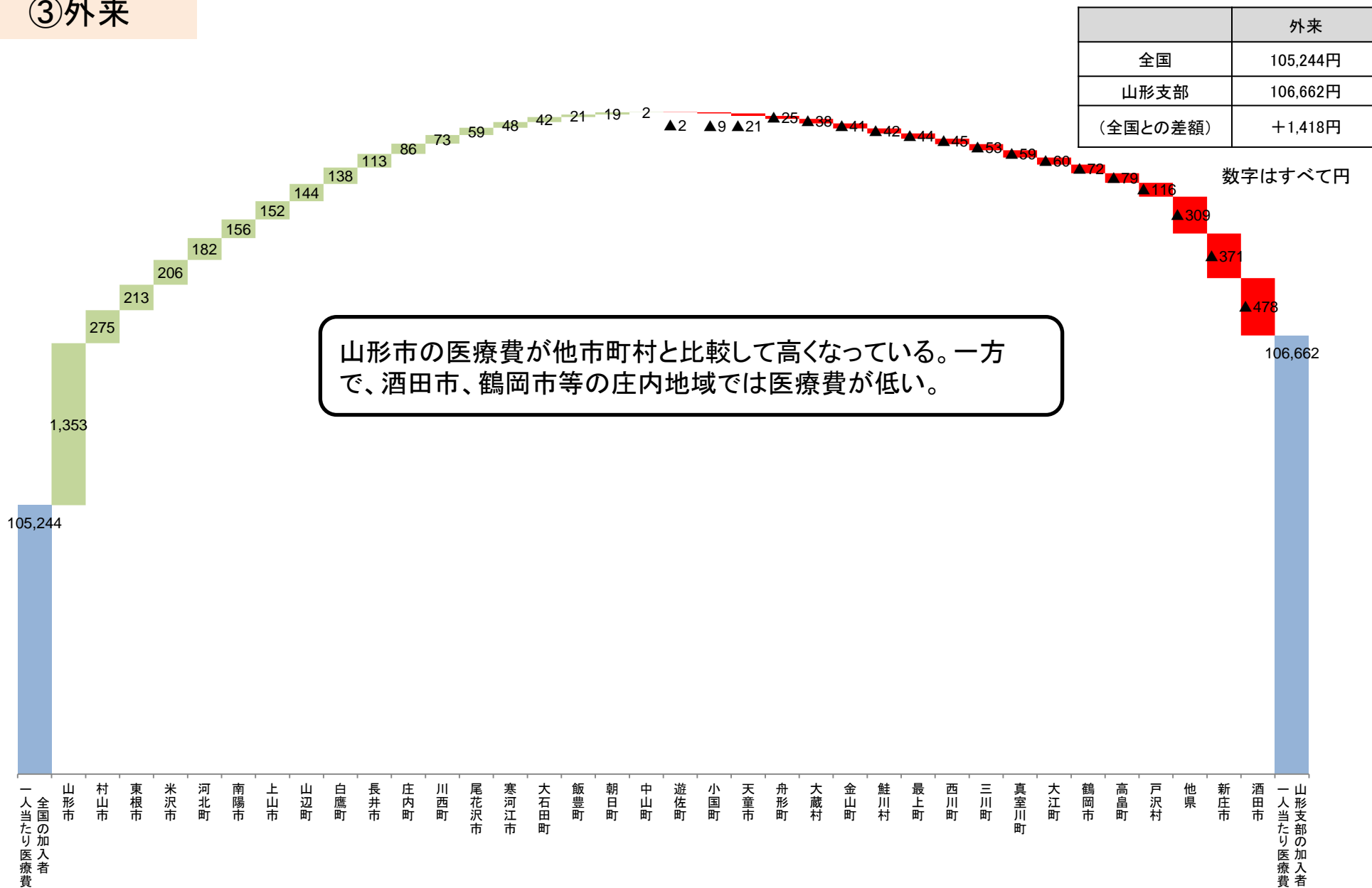


②入院

入院	
全国	50,193円
山形支部	52,688円
(全国との差額)	+2,495円

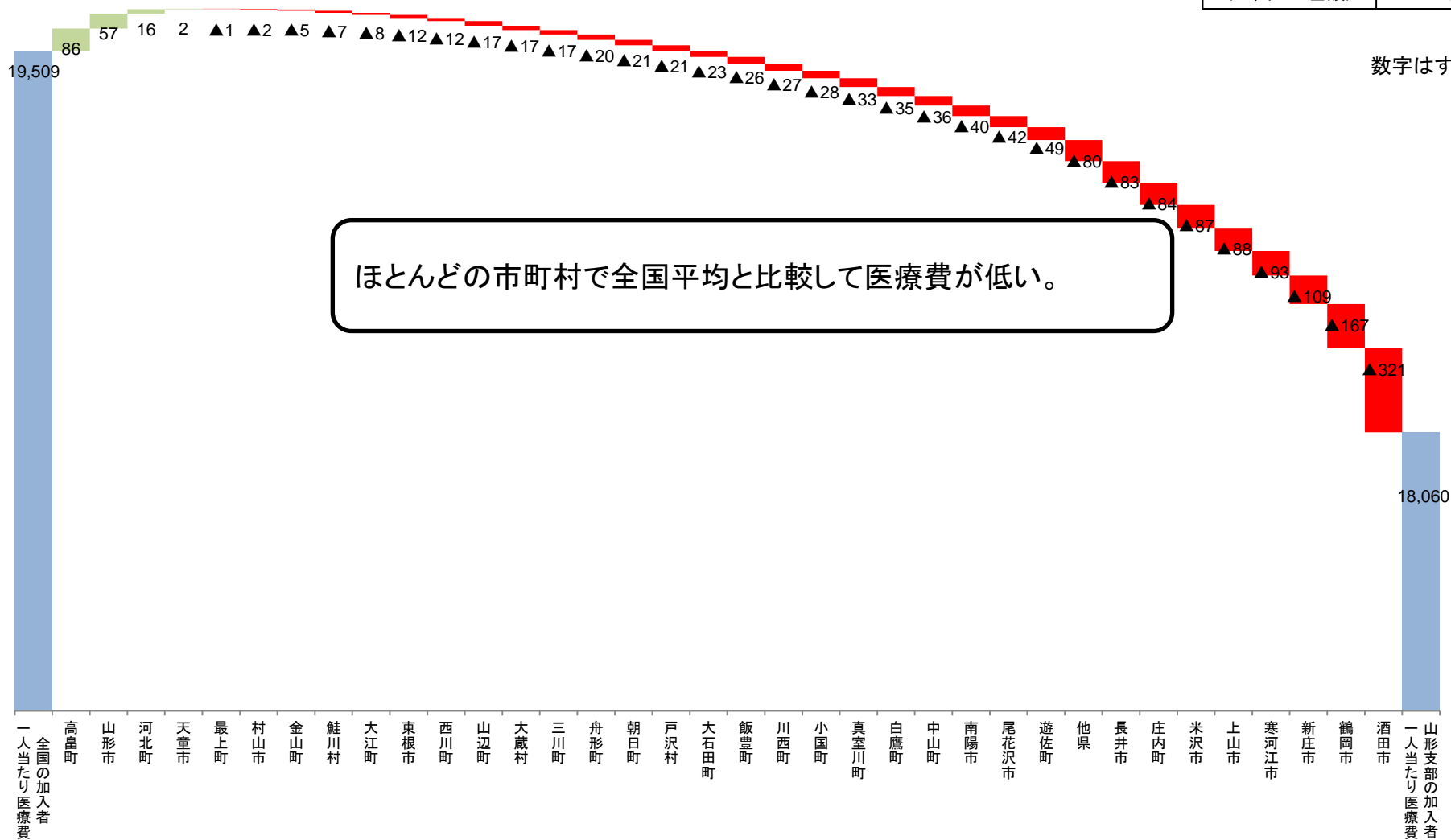


③外来



④ 歯科

歯科	
全国	19,509円
山形支部	18,060円
(全国との差額)	▲1,449円



3. まとめ

<医療費概要(年齢調整なし)>

- 山形支部における加入者一人当たり医療費は全国平均を上回っており、この傾向は近年続いている。医療費の伸びを全国平均と比較しても山形支部の増加幅は全国平均の増加幅を上回っている。
- 山形支部の加入者一人当たり医療費が全国平均より高いのは、入院、外来の加入者一人当たり医療費が、全国より高いことが一因となっている。特に外来では、受診率が全国トップクラス。
- 加入者一人当たり医療費を年齢階級別にみると、ほとんどの年齢階級で全国を上回っている。

<一人当たり医療費の全国平均との差に対する寄与額(年齢調整あり)>

- 平成28年度では下回っていた年齢調整後の加入者一人当たり医療費が全国平均を上回った。入院と外来の加入者一人当たり医療費は全国平均より高く、歯科は全国平均より低い。
- 若年層のみならず、一部の年代を除く中高齢層も医療費を引き上げている。
- 「新生物(入院+外来)」における全国平均との差が、前年+64円から+638円と大幅に増加した。

本資料について

分析に使用したデータ

- 加入者・医療費基本情報(H29年度)
- 郵便番号別加入者・医療費基本情報(H29年度)
- 業態別加入者・医療費基本情報(H29年度)
- 厚生労働省平成29年度医療施設調査(平成29年10月1日現在)

その他

- 端数処理の関係で、各数値の合計額が一致しない場合がある
- 疾病分類においては、複数の傷病が記載されているレセプトから主傷病が表示されている傷病を集計している。主傷病の表示がない場合は、レセプトに記載されている順番が最も早い(先頭に記載されている)傷病で集計している。

参考資料1: 疾病分類について

本資料では、社会保険表章分類に基づき、20種類の疾病に分類している。

I: 感染症及び寄生虫症

- 0101 腸管感染症
- 0102 結核
- 0103 主として性的伝播様式をとる感染症
- 0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患
- 0105 ウイルス肝炎
- 0106 他のウイルス疾患
- 0107 真菌症
- 0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症
- 0109 他の感染症及び寄生虫症

II: 新生物

- 0201 胃の悪性新生物
- 0202 結腸の悪性新生物
- 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物
- 0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物
- 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物
- 0206 乳房の悪性新生物
- 0207 子宮の悪性新生物
- 0208 悪性リンパ腫
- 0209 白血病

- 0210 他の悪性新生物

- 0211 良性新生物及びその他の新生物

III: 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

- 0301 貧血
- 0302 他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

IV: 内分泌、栄養及び代謝疾患

- 0401 甲状腺障害
- 0402 糖尿病
- 0403 他の内分泌、栄養及び代謝疾患

V: 精神及び行動の障害

- 0501 血管性及び詳細不明の認知症
- 0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
- 0504 気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)
- 0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
- 0506 知的障害<精神遅滞>
- 0507 他の精神及び行動の障害

VI: 神経系の疾患

- 0601 パーキンソン病
- 0602 アルツハイマー病
- 0603 てんかん
- 0604 脳性麻痺及び他の麻痺性症候群
- 0605 自律神経系の障害
- 0606 他の神経系の疾患

VII: 眼及び付属器の疾患

- 0701 結膜炎
- 0702 白内障
- 0703 屈折及び調節の障害
- 0704 他の眼及び付属器の疾患

VIII: 耳及び乳様突起の疾患

- 0801 外耳炎
- 0802 他の外耳疾患
- 0803 中耳炎
- 0804 他の中耳及び乳様突起の疾患
- 0805 メニエール病
- 0806 他の内耳疾患
- 0807 他の耳疾患

IX: 循環器系の疾患

- 0901 高血圧性疾患
- 0902 虚血性心疾患
- 0903 他の心疾患
- 0904 くも膜下出血
- 0905 脳内出血
- 0906 脳梗塞
- 0907 脳動脈硬化(症)
- 0908 他の脳血管疾患
- 0909 動脈硬化(症)
- 0910 痔核
- 0911 低血圧(症)
- 0912 他の循環器系の疾患

X: 呼吸器系の疾患

- 1001 急性鼻咽頭炎[かぜ]
- 1002 急性咽頭及び急性扁桃炎
- 1003 他の急性上気道感染症
- 1004 肺炎
- 1005 急性気管支及び急性細気管支炎
- 1006 アレルギー性鼻炎
- 1007 慢性副鼻腔炎
- 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎
- 1009 慢性閉塞性肺疾患
- 1010 喘息
- 1011 他の呼吸器系の疾患

XI: 消化器系の疾患

- 1101 う蝕
- 1102 歯肉炎及び歯周疾患
- 1103 他の歯及び歯の支持組織の障害
- 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
- 1105 胃炎及び十二指腸炎
- 1106 アルコール性肝疾患
- 1107 慢性肝炎(アルコール性除く)
- 1108 肝硬変(アルコール性除く)

- 1109 他の肝疾患

- 1110 胆石症及び胆のう炎

- 1111 膵疾患

- 1112 他の消化器系の疾患

XII: 皮膚及び皮下組織の疾患

- 1201 皮膚及び皮下組織の感染症
- 1202 皮膚炎及び湿疹
- 1203 他の皮膚及び皮下組織の疾患

XIII: 筋骨格系及び結合組織の疾患

- 1301 炎症性多発性関節障害
- 1302 関節症
- 1303 脊椎障害(脊椎症を含む)
- 1304 椎間板障害
- 1305 頸腕症候群
- 1306 腰痛症及び坐骨神経痛
- 1307 他の脊柱障害
- 1308 肩の傷害<損傷>
- 1309 骨の密度及び構造の障害
- 1310 他の筋骨格系及び結合組織の疾患

XIV: 腎尿路生殖器系の疾患

- 1401 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患
- 1402 腎不全
- 1403 尿路結石症
- 1404 他の尿路系の疾患
- 1405 前立腺肥大(症)
- 1406 他の男性生殖器の疾患
- 1407 月経障害及び閉経周辺期障害
- 1408 乳房及び他の女性生殖器の疾患

XV: 妊娠、分娩及び産じょく

- 1501 流産
- 1502 妊娠高血圧症候群
- 1503 単胎自然分娩
- 1504 他の妊娠、分娩及び産じょく

XVI: 周産期に発生した病態

- 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害
- 1602 他の周産期に発生した病態

XVII: 先天奇形、変形及び染色体異常

- 1701 心臓の先天奇形
- 1702 他の先天奇形、変形及び染色体異常

XVIII: 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

- 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

XXIX: 損傷、中毒及びその他の外因の影響

- 1901 骨折
- 1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷
- 1903 熱傷及び腐食
- 1904 中毒
- 1905 他の損傷及び他の外因の影響

XXXII: 特殊目的用コード

- 2210 重症急性呼吸器症候群
- 2220 その他の特殊目的用コード

参考資料2: 1人当たり医療費の分解

1人当たり医療費は、以下の計算式に分解できます。

$$\text{1人当たり医療費} = \text{受診率} \times \text{1件当たり日数} \times \text{1日当たり医療費}$$

受診率	健康度を表す指標。(率の多寡により健康を害しているかの判断を行う目安)
1件当たり日数	症状の程度を表す指標。(日数の多寡により重症であるかの判断を行う目安)
1日当たり医療費	症状の程度を表す指標。(金額の多寡により重症であるかの判断を行う目安)

$$\frac{\text{医療費総額}}{\text{加入者数}} = \frac{\text{レセプト件数}}{\text{加入者数}} \times \frac{\text{診療実日数}}{\text{レセプト件数}} \times \frac{\text{医療費総額}}{\text{診療実日数}}$$

Diagram illustrating the decomposition of per capita medical cost into three components:

- 受診率 (Reception Rate):** $\frac{\text{レセプト件数}}{\text{加入者数}}$
- 1件当たり日数 (Days per Case):** $\frac{\text{診療実日数}}{\text{レセプト件数}}$
- 1日当たり医療費 (Daily Medical Cost):** $\frac{\text{医療費総額}}{\text{診療実日数}}$